

令和3年度

事業の報告



公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
東京都障害者スポーツセンター

はじめに

令和3年度の公益社団法人東京都障害者スポーツ協会の事業は、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出などを受け、多くが延期・中止となるなど大きな影響がありました。しかし、こうした中でも、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、多くの方々のご協力によりオンライン事業や動画の配信といった形態にも取り組み、事業が実施できましたことに深く感謝申し上げます。

令和3年度の事業実施状況の概要をまとめましたので、ご高覧いただきたいと存じます。

東京都障害者スポーツ大会は、昨年度と同様に「スポーツの集い」及びオープン競技を除き全ての競技で中止となりました。一方、障害者スポーツ地域開拓推進事業を始め、東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業、東京パラスポーツスタッフ認定事業、次世代ホープ発掘事業、企業や団体等の障害者スポーツに関する相談窓口である障害者スポーツコンシェルジュ事業等はオンライン配信も含めて実施しました。また、毎年、東京国際フォーラムで実施している参加体験型イベント「チャレスポ！TOKYO」については、参集型とオンラインによるハイブリットで開催しました。

東京都障害者スポーツセンター（総合SC、多摩SC）については、緊急事態宣言の発出により臨時休館とした期間もありましたが、事前予約制や時間制限、検温、手指消毒などの感染拡大防止策を講じて利用者の受け入れに努めました。

さて、昨年開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で原則無観客となりましたが、選手の活躍もあり大変盛り上がりました。とりわけパラリンピックでは、障害のある選手の活躍が感動をもたらしました。この盛り上がりの機運をレガシーとして受け継ぎ、障害者スポーツの発展につなげていくことが極めて大切です。

スポーツ・レクリエーション活動は心身の健康の維持増進に良い影響をもたらします。新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許さない状況ですが、一日も早く収束して、通常的环境中でスポーツ活動等ができるようにと祈っています。

これからも、障害者スポーツの将来を見据えながら、東京都、区市町村、関係団体、競技団体の方々と連携し、「いつでも・どこでも・いつまでも～すすめます！スポーツをもっと身近に～」をスローガンに、障害のある人が生涯を通して身近でスポーツに親しむことのできる環境醸成のために、事業を実施してまいります。

今後とも変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

令和4年 8月 1日

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
会長 延與 桂

も く じ

I 東京都障害者スポーツ協会概要

1	基本理念	1
2	沿革	2
3	令和3年度組織体制	3
4	令和3年度会員状況及び決算報告	4

II 令和3年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1	事業計画基本方針	5
2	事業報告総括	8
3	事業報告	
(1)	障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）	10
(2)	各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）	36
(3)	東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公3）	41

III 令和3年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1	施設概要	49
2	事業計画基本方針	51
3	事業報告総括	54
4	事業報告	
(1)	東京都多摩障害者スポーツセンター	55
(2)	東京都障害者総合スポーツセンター	67
5	スポーツセンター利用状況	80
(1)	東京都多摩障害者スポーツセンター	81
(2)	東京都障害者総合スポーツセンター	84

I 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会概要

1 基本理念

(1) 基本理念

スポーツ・レクリエーションを生涯にわたって、行い楽しむことは全ての人の権利です。

わたしたちは障害者スポーツの振興を通して、障害の有無や種別の枠を越え、各人の能力に応じ自己選択し、交流しあい、競い合う、スポーツ・文化活動に参加する機会を平等に保障する共生社会（ノーマライゼーション社会）の実現に貢献します。

『いつでも、どこでも、いつまでも ～すすめます！スポーツをもっと身近に～』

(2) 協会シンボルマークの紹介

[デザインコンセプト]

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の文字を図案化しています。またマークの全体のフォルムは **SPORTS**（スポーツ）の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。

イメージカラーは「大空」の青と「大地」の緑です。



2 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 沿革

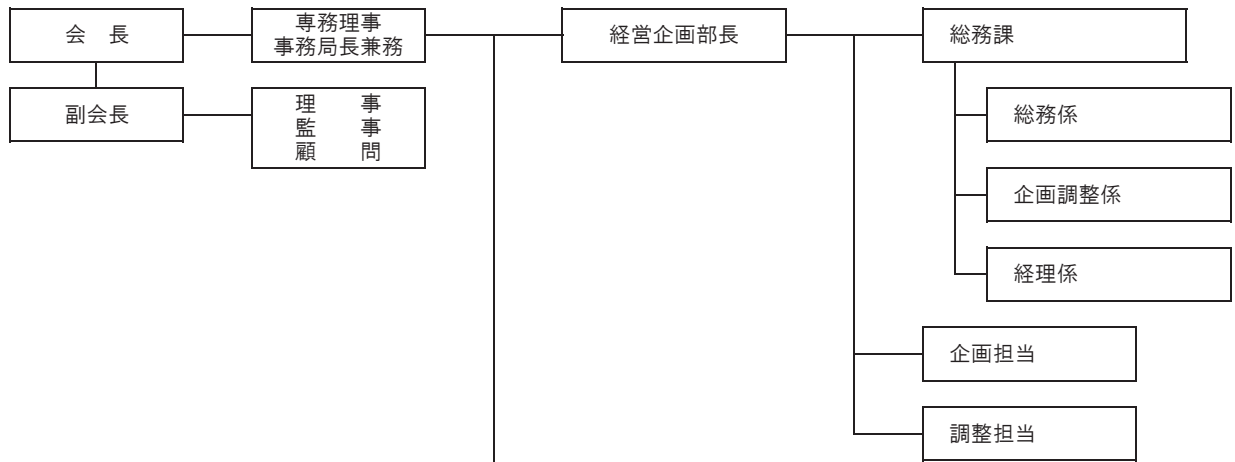
昭和58年	3月	・日本スペシャルオリンピック東京地区委員会創設
昭和59年	5月	・東京都多摩障害者スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和59年	6月	・第1回スペシャルオリンピック東京地区大会開催
昭和61年	5月	・東京都障害者総合スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和63年	2月	・東京都精神薄弱者スポーツ協会に改組 (日本スペシャルオリンピック東京地区委員会を包含)
平成2年	5月	・社団法人東京都精神薄弱者スポーツ協会認可(法人化)
	6月	・第6回日本スペシャルオリンピック全国大会兼第7回東京都大会開催
平成3年	8月	・国際フットボールトーナメント大会(イギリス)に東京都選手団派遣
平成4年	9月	・第6回スポーツの集いを主管(精神障害者参加)
	11月	・92ゆうあいピック東京大会(第1回全国精神薄弱者スポーツ大会)共催
平成6年	8月	・IPC(※1)世界陸上競技選手権大会(ドイツ)へ役員・選手派遣
	11月	・第1回ゆうあいピックサッカー大会開催
平成7年	2月	・第1回関東バスケットボール大会開催
平成8年	10月	・社団法人東京都知的障害者スポーツ協会へ名称変更
平成9年	7月	・第1回全日本障害者フライングディスク大会共催
平成10年	3月	・長野パラリンピック冬季大会役員派遣
	5月	・第15回東京ゆうあいピック共催
	7月	・第1回関東知的障害者水泳競技大会開催
	11月	・INAS-FID(※2) '98バスケットボール世界選手権大会(ブラジル) 選手・コーチ派遣
平成11年	11月	・第1回ゆうあいバレーボール大会開催
平成12年	6月	・第1回東京都障害者スポーツ大会(第50回東京都身体障害者スポーツ大会 兼第17回東京ゆうあいピック)共催 (身体障害者・知的障害者統合開催/身体障害部門の運営は、財団法人日本障害者スポーツ協会・知的障害部門の運営は、東京都知的障害者スポーツ協会)
平成13年	10月	・第1回全国障害者スポーツ大会(宮城県)東京都選手団派遣(身体障害者・知的障害者統合開催)(派遣業務東京都より受託)
平成15年	2月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会改組への定款変更総会承認
	4月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会認可(改組)
平成17年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)受託経営
平成18年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第1期指定管理者
平成19年	2月	・東京マラソン2007、東京大マラソン祭り2007運営協力
	5月	・第8回東京都障害者スポーツ大会(精神障害者参加/三障害統合)
	10月	・第7回全国障害者スポーツ大会(秋田県)(精神障害者参加/三障害統合)
平成21年	5月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会認可
	7月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会登記
	9月	・東京2009アジアユースパラゲームズ組織委員会構成メンバー(運営協力)
平成23年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第2期指定管理者申請 (東京都障害者スポーツセンターの所管が、東京都福祉保健局より東京都スポーツ振興局へ移管)
平成25年	9月	・2020オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京都に決定
	10月	・スポーツ祭東京2013開催(運営協力)
平成28年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第3期指定管理者
平成30年	7月	・東京都障害者総合スポーツセンター増築棟開設
令和元年	6月	・東京都多摩障害者スポーツセンター 改修工事終了 開所
令和元年	7月	・東京都障害者総合スポーツセンター 運動場、庭球場改修工事終了 開所

(※1) IPC = 国際パラリンピック委員会

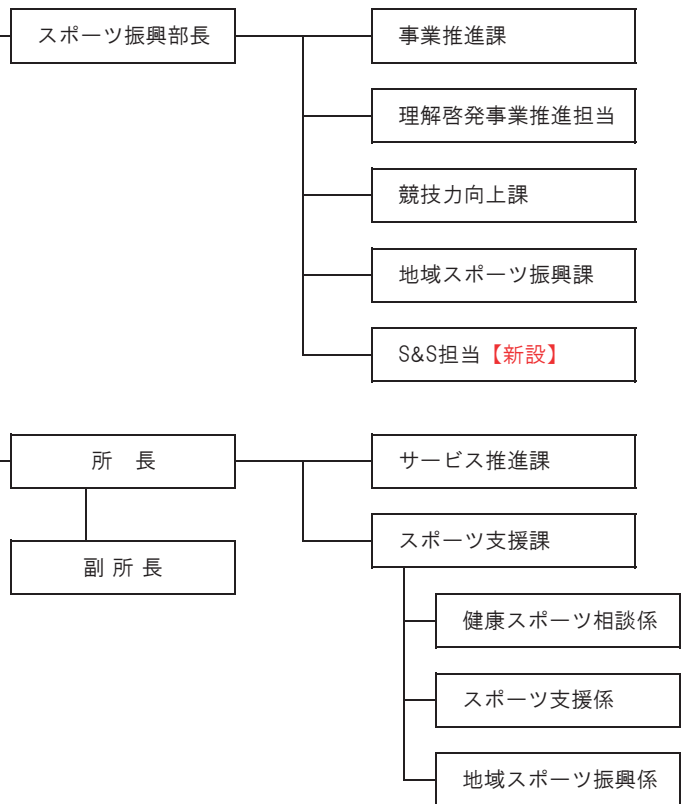
(※2) INAS-FID = 国際知的障害者スポーツ連盟

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 組織図（令和3年度）

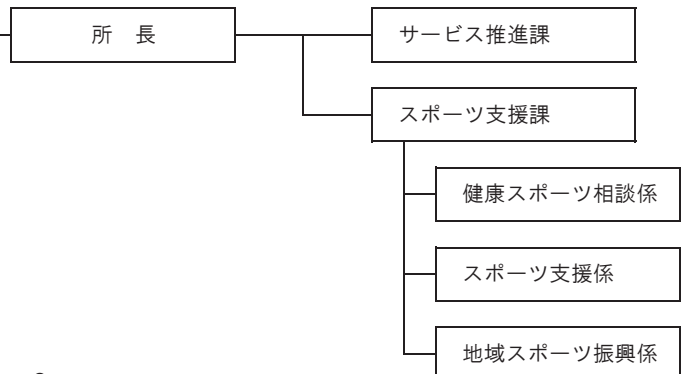
【東京都障害者スポーツ協会（事務局）】



【東京都障害者総合スポーツセンター】



【東京都多摩障害者スポーツセンター】



4 令和3年度会員状況及び決算報告

(1) 会員状況

会員種別	R3. 4. 1 現在数 (A)	R4. 3. 31 現在数 (B)	増減 (B - A)	入退会の状況	
				入 会	退 会
個人正会員	247 名	232 名	△15 名	16 名	31 名
団体正会員	14 団体	13 団体	△1 団体	0 団体	1 団体
個人賛助会員	480 名	296 名	△184 名	12 名	196 名
団体賛助会員	43 団体	42 団体	△1 団体	2 団体	3 団体

※会員数の増減は入退会だけでなく会員種別の変更にもよる。

※退会数には当協会規則による会員資格の喪失に伴う退会分を含む。

(2) 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会・正味財産増減計算

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					共 通	法人会計	合 計
	公 1 障スポーツ振興	公 2 各種大会	公 3 スポーツセンター 運 営	総合スポーツ センター	多摩スポーツ センター			
経常収益								
経常収益計	390,346,733	44,665,397	838,431,774	501,049,023	337,382,751	4,242,600	17,571,228	1,295,257,732
経常費用								
管理費	0	0	0	0	0	0	8,008,197	8,008,197
事業費	391,169,532	46,555,540	838,491,521	503,379,584	335,111,937	0	0	1,276,216,593
経常費用計	391,169,532	46,555,540	838,491,521	503,379,584	335,111,937	0	8,008,197	1,284,224,790
当期経常増減額	△ 822,799	△ 1,890,143	△ 59,747	△ 2,330,561	2,270,814	4,242,600	9,563,031	11,032,942
一般正味財産期首残高	156,362	△19,066,586	△ 2,996,650	△ 14,530,642	11,533,992	15,584,629	55,433,169	49,110,924
一般正味財産期末残高	△ 666,447	△20,956,729	△ 3,056,397	△16,861,203	13,804,806	19,827,229	64,996,200	60,143,856
指定正味財産期首残高	26,724,363	0	0	0	0	0	0	26,724,363
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
正味財産期末残高	△ 666,447	△20,956,729	△ 3,056,650	△16,861,203	13,804,806	19,827,229	64,996,200	60,143,856

Ⅱ 令和3年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1 令和3年度東京都障害者スポーツ協会事業計画基本方針

昨年開催される予定だった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）は、新型コロナウイルス感染症が世界に蔓延したことを受けて2021年に延期されました。新型コロナウイルス感染症については予断が許されない状況ですが、終息して無事に開催できることが多くの都民の願いであると思います。

東京2020大会の開催に向けて準備が進められ、障害者スポーツに対する関心も高まりました。

当協会は東京都における障害者スポーツ振興の中核組織として、コロナ禍にあっても、高まった関心を一過性のものにしないうちに、普及啓発や人材育成、競技力向上など様々な取組を継続し、スポーツ活動の機会を提供し続けることが何より大切です。また、東京2020大会終了後も見据えて、大会レガシーにつながる事業にも積極的に取り組む必要があります。そのために、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」（平成29年度策定）の実現に向けて実行計画を着実に進めるとともに、関係機関・団体と連携を密にし、多くの障害者が身近な地域でスポーツができる環境を醸成していくことが協会の使命と考えます。

以上を踏まえて、令和3年度基本方針を下記のように定め、新たな事業も含めて充実した事業計画を策定し、障害者スポーツの振興を推進します。

（1）基本方針

- ① 地域における障害者スポーツの振興を推進します。
- ② 障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。
- ③ 競技力向上に向けて競技団体を支援します。
- ④ 地域で障害者スポーツを担う人材の育成を推進します。
- ⑤ 企業・団体等と障害者スポーツの新たな連携を推進します。
- ⑥ 東京都障害者スポーツセンターの運営の充実を図ります。
- ⑦ 東京都をはじめ関係機関・団体等とより連携を強め、障害者スポーツ振興のための基盤づくりを進めます。
- ⑧ 協会の執行体制を強化します。

（2）重点事業

① 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。今後、より一層地域でのスポーツ活動を推進するために、協会事務局とセンターが一体となって効果的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。

また、地域の公立体育施設の利用を促進するため、「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」を活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

東京 2020 パラリンピック競技大会を成功させるためにも、障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図る必要があります。そのため、「チャレスポ！TOKYO O」をはじめ、地域での協働事業も含め、障害者スポーツの理解啓発事業をさらに推進します。

また、様々な障害者スポーツ情報を発信するポータルサイトや、ケーブルテレビ及びインターネットで障害者スポーツ大会を中継放送する「TOKYO パラスポーツチャンネル」などにより、幅広く障害者スポーツ情報を提供し、多くの都民に障害者スポーツを広めます。

③ 競技力の向上

東京ゆかりのアスリートがパラリンピック等の国際大会で活躍することは、都民にとっても大きな希望となります。そのため、選手の発掘から育成、強化へと体系的な仕組みを作り、競技志向のアスリートへの支援に積極的に取り組みます。

さらに、選手の競技力向上を図る上で、選手を支えるコーチやサポーター等が活動しやすい環境整備を進めることは不可欠であるため、東京パラスポーツスタッフ認定事業を継続して実施し、知名度や地位向上を図ります。

また、競技団体が実施する競技会や強化練習会等については引き続き支援するとともに競技団体の活動基盤・体制強化を進めます。

④ 人材の育成

地域で障害者スポーツ振興を進めていくためには、区市町村をはじめ、地域の関係機関・団体等との調整やスポーツ活動を継続的に支援する人材が重要です。そのため、障がい者スポーツ指導員の活動支援やスポーツ推進委員等との一層の連携を進め、障害者スポーツを支える人材の活動を活性化するとともに、地域で継続的に障害者スポーツを推進できる人材をさらに育成します。

⑤ 企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

民間企業、団体等の障害者スポーツへの支援や連携に関する問い合わせに対し、相談窓口による情報の提供、企画提案、実施支援等を行うことで障害者スポーツの基盤整備に繋げ、もって都内の障害者スポーツの普及振興に寄与します。

⑥ 東京都障害者スポーツセンター運営の充実

昨年度は総合スポーツセンターと多摩障害者スポーツセンターでの大規模な改修工事が終わり、日本を代表する最先端の設備を備えた障害者専用スポーツ施設としてリニューアルオープンしました。障害者が期待している質の高い施設運営の充実に努めていきます。

また、管理運営にあたり、第3期指定管理者指定申請書に記載した事項を踏まえ計

画的な事業執行を図ると共に、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進していきます。

⑦ 関係機関・団体等との連携の強化

障害者スポーツの振興を広く継続的に進めていくために、区市町村をはじめ地域スポーツクラブ、障害者スポーツ指導者協議会、競技団体、教育機関、福祉施設等多くの関係機関や団体等との連携をさらに強化していきます。

また、競技団体の組織基盤強化を支援し、障害者スポーツ振興の主たる担い手として、主体的な団体となるための支援を提供します。

⑧ 協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で確実に事業を推進していくために、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。

2 令和2年度東京都障害者スポーツ協会事業報告総括

令和2年度は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年でしたが、新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大したことから、開催は翌年度に延期となりました。また、緊急事態宣言の発出などにより社会の各種事業活動が大きく制限されました。

このような中、東京都障害者スポーツ協会は、東京都における障害者スポーツ振興の中核組織として、スポーツ活動の機会をできる限り確保するため、事業の実施に向けて努力しました。スポーツ施設の臨時休館等により中止せざるを得なかった事業も多くありましたが、感染予防対策として検温、手指消毒、マスクの着用などの措置を講じて実施した事業もありました。また、オンライン開催や動画配信といった新たな方法も取り入れながら事業の継続に努めました。

障害者スポーツセンターにおいても、新型コロナウイルス感染症の影響による休館等もあり、年間利用者数は大きく減少しましたが、その中でも感染防止対策として、施設利用の事前予約制や時間制限など3密にならないような対策を講じて利用者の受入れに努めました。また、多くの来館型事業が中止となる中、オンライン教室や動画配信など新たな手法を取り入れ、事業を展開しました。

(1) 東京都障害者スポーツ協会事業の実施

① 障害者スポーツの地域振興の推進

新型コロナウイルス感染症の影響により、区市町村や団体等もスポーツ活動の実施が制限される状況にありましたが、障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめるよう、区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等を対象に、障害のある人を対象とした事業の相談や企画提案など、連携協働して事業を支援しました。

また、身近な地域でスポーツを楽しめる環境整備の一環として「障害者スポーツ用具」貸出事業を実施し、地域でのスポーツ活動を支援しました。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るため、有楽町の東京国際フォーラムで「チャレスポ！TOKYO」を開催しました。今回は緊急事態宣言の発出もあり、初めてオンラインによる開催とし、延べ4,288人が参加しました。

また、都内各地の障害者スポーツに関する情報の検索ができるサイト「障スポ・ナビ」の運営や各種大会を観戦できるインターネット中継を実施するなど、障害者スポーツの理解啓発事業に取り組みました。

③ 人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整や障害者スポーツ支援を行う人材が重要です。特に、障害者スポーツ専門の指導員の活動は大きな力になります。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もありましたが、指導員の活動を活性化するために、「障害者スポーツセミナー」や「リ・スタート研修会」、「障害者スポーツフォーラム」等を開催し、障

害者スポーツを支えることの魅力を発信しました。

また、初級障がい者スポーツ指導員養成講習会は中止となりましたが、中級障がい者スポーツ指導員養成講習会は実施しました。

④ 競技力向上事業の強化

アスリートや競技団体の活動が制限されるという状況の中でも、選手の発掘から育成、強化と体系的な仕組みのもと、競技志向のアスリート支援に取り組むとともに、競技団体への活動支援も行いました。

また、選手の競技力向上を図る上で、選手を支えるコーチやサポーター等が活動しやすい環境の整備を進めるため、東京パラスポーツスタッフ認定事業を実施し、知名度や地位の向上を図りました。

⑤ 体制の強化

事業活動の制限がある中でも確実に事業を実施するため、執行機関としての組織、人員配置など執行体制を適切に整備、強化するとともに、職員が新型コロナウイルスに感染しないよう、マスク着用の徹底のほか在宅勤務、時間差出退勤等、職場環境の整備に努めました。

令和3年度東京都障害者スポーツ協会 事業報告

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

「※中止」の記載のある事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業です。

I 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）

開拓推進員を配置し各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図りました。また、障がい者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を進めました。

1 奨励振興事業 ※**新規**のマークがついている事業は、令和3年度からの新規事業

(1) 障害者スポーツ地域開拓推進事業 ～障害者スポーツ・地域パワーアップ事業～

《決算額 令和3年度：36,560千円 令和2年度：34,189千円 増減額：2,371千円》

協会事務局に開拓推進員を配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブ、福祉施設及び学校等において障害のある人を対象とした事業等の実施、定着へ向け連携・協働することにより地域の拠点を開拓するため、以下の事業支援を行いました。

【開拓推進事業】

障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村・地域スポーツクラブ・福祉施設・学校等を対象に、障害のある人を対象とした事業等の実施に向けての相談や企画の提案、連携・協働により事業を支援しました。また、区市町村のスポーツ推進委員等とのネットワークを構築し、地域における障害のある人のスポーツ環境の掘り起こしを行いました。

主催者	R3	R2	増減
区市町村	31	22	9
地域スポーツクラブ	3	5	▲2
社会福祉施設	7	7	0
学校	10	8	2
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	9	5	4
合計（実施事業数）	60	47	13

※別表1「令和3年度 障害者スポーツ地域開拓推進事業 実績一覧表」(P.71) 参照

【指導員等派遣事業】

開拓推進事業として実施する事業等に障がい者スポーツ指導員や協力者を派遣し、事業の定着と実施体制の整備に取り組みました。

主催者	R3	R2	増減
区市町村	0	0	0
地域スポーツクラブ	53	32	21
社会福祉施設	0	0	0
学校	0	0	0
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	0	0	0
合計（派遣人数）	53	32	21

【障害者スポーツ用具の貸与事業】

開拓推進事業として実施する事業等の主催者が、障害のある人が取り組みやすい種目（使い易い用具）や障害者スポーツ特有の用具等を準備できない場合、身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備していくためのきっかけとして、協会の管理する「障害者スポーツ用具」を貸し出し、事業を支援しました。

主催者	R3	R2	増減
区市町村	34	12	22
地域スポーツクラブ	1	0	1
社会福祉施設	3	3	0
学校	16	7	9
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	17	4	13
合計（実施事業数）	71	26	45



八王子 2021 フェスティバル
(八王子市)



S S C平和台
秋のチャレスポまつり
(練馬区)



東京 2020 オリンピック・
パラリンピック企画展示
(足立区)

(2) 人材の養成と連携

障がい者スポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など障害のある人に身近な場所に関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施しました。また、様々な人材が、横のつながりを持てるような事業を企画・実施しました。

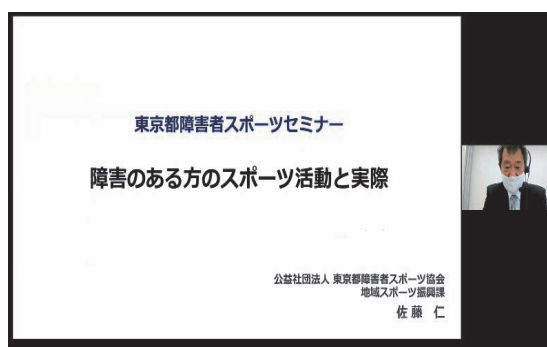
【障害者スポーツセミナーの開催】

《決算額 令和3年度：1,029千円 令和2年度：976千円 増減額：53千円》

区市町村職員・学校、地域スポーツクラブ関係者・スポーツ推進委員、医療・福祉関係者等を対象に

障害者スポーツセミナーを開催し、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンの育成を図り、障害者スポーツ事業の実施へ向けた一助とするとともに、障害者スポーツの環境及び実施体制の整備を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために全てオンラインで実施しました。

事業名	日程	場所	対象	参加人数
区市町村スポーツ主管課職員・教職員対象 ：障害者スポーツセミナー	6月7日（月）	オンライン開催	区市町村スポーツ主管課職員、障害者福祉主管課職員、教職員等	39名
スポーツ推進委員・地域スポーツクラブ関係者等対象 ：障害者スポーツセミナー	9月26日（日）	オンライン開催	スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ関係者、公共スポーツ施設職員（指定管理職員含む）、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等	33名
医療・福祉関係者等対象 ：障害者スポーツセミナー	11月3日（水・祝）	オンライン開催	理学療法士、作業療法士、区市町村障害者福祉主管課、社会福祉協議会等	31名



障害者スポーツセミナー

【初級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

《決算額 令和3年度：4,299千円 令和2年度：3,427千円 増減額：872千円》

※中級障がい者スポーツ指導員養成講習会含む

東京都、東京都スポーツ推進委員協議会と共催で、区市町村のスポーツ推進委員等を対象に、地域における障害者スポーツ事業実施運営に資する障害者理解と指導スキル向上を目的に、初級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、2日目以降の4日間をオンラインで開催しました。

事業名	日程	場所	対象	参加人数
スポーツ推進委員等対象：初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	1月15日（土）	くにたち市民総合体育館	区市町村スポーツ所管部署職員（公立スポーツ施設の職員及び指定管理者職員を含む）、 スポーツ推進委員、 地域スポーツクラブ関係者及びレクリエーション団体関係者	34名
	1月22日（土）	オンライン開催		
	1月29日（土）			
	1月30日（日）			
	2月6日（日）			

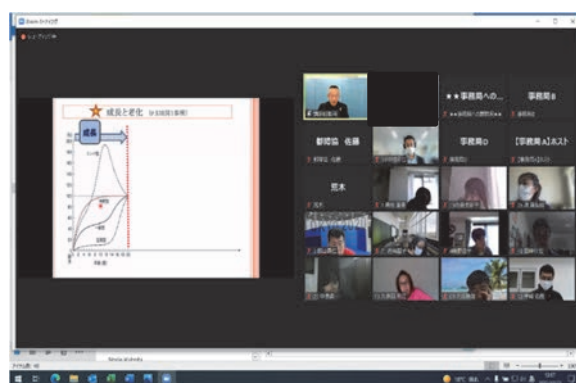
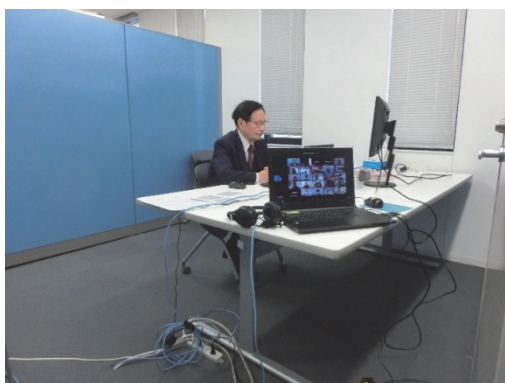


初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

【中級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都内在住・在勤の初級障がい者スポーツ指導員を対象に、地域における障害者スポーツ事業の実施運営に資する障害者理解と指導スキルの向上を目的に、中級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。前期については新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、オンライン開催としました。

事業名	日程	場所	対象	参加人数
中級障がい者スポーツ指導員養成講習会	前期 10月23日（土）・ 30日（土）・11月 6日（土）	オンライン開催	東京都内在住・在勤の 初級障がい者スポーツ 指導員	34名
	中期 11月13日（土）・ 14日（日）・20 日（土）	新宿区立四谷スポーツスクエア		
	後期 12月4日（土）・ 5日（日）・11日 （土）	くにたち市民総合体育館		



中級障がい者スポーツ指導員養成講習会

(3) 人材活動活性化事業

《決算額 令和3年度：53,963千円 令和2年度：58,424千円 増減額：▲4,461千円》

東京都、東京都障害者スポーツ指導者協会との共催で、障がい者スポーツ指導員や人材バンク登録者等を対象に、都内で実施される障害者スポーツ事業等の情報を定期的に提供するとともに、障害者スポーツ人材の資質向上を図ることを目的に活動の促進に取り組みました。

リ・スタート研修会では予定通り2日間実施できたことで、障害者スポーツ事業に参加しことがない方や以前参加してから年月が経っている方に対して、障がい者スポーツ指導員の活動時の不安を解消し、今後の活動を促すことができました。

障害者スポーツフォーラムの開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンライン開催とし、障がい者スポーツ指導員のみならず東京2020大会のボランティア等への最新情報を提供し、活動の活性化に繋げるができました。

ボランティア情報配信システム「TOKYO 障スポ&サポート（以下「TOKYO S&S」）を活用し、リアルタイムな情報提供を行うとともに、各地域スポーツ活動の場と支える人材とのマッチングを図りました。

事業名	日程	場所	対象	参加人数
リ・スタート研修会	11月27日(土)	くにたち市民総合体育館	障害者スポーツ人材バンク登録者で活動経験の浅い方	17名
	12月18日(土)	新宿区立四谷スポーツスクエア		29名
障害者スポーツフォーラム	2月26日(土)	オンライン開催	障害者スポーツ人材バンク登録者 地域のスポーツ関係者等	128名



リ・スタート研修



障害者スポーツフォーラム

シンポジウム（会場の様子）

シンポジウム（オンライン画面）

分科会（オンライン画面）

【障害者スポーツ人材バンクの運営】

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるよう、人的なサポートの基盤をつくることを目的に「障害者スポーツ人材バンク」を運営しました。ボランティア情報配信システム「TOKYO S&S」を通じて人材バンク登録者へ障害者スポーツに関連する活動情報をタイムリーに発信し、障害者スポーツに関連する研修会・講習会の実施、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充等を行いました。

※障害者スポーツ人材バンクとは、都内に活動地を有する障がい者スポーツ指導員を中心に、当協会登録ボランティアで構成されています。

令和3年度登録者 5,850名（うち障がい者スポーツ指導員登録者 3,975名）

新規【ボランティアコーディネーター事業】

障害者スポーツへのボランティア活動を希望する個人や団体、ボランティアを必要とするイベント主催団体に対して、コンサルティングや講習会、E-learning 講座を実施することにより、ボランティアとボランティア受入団体を増やし、マッチングを促進しました。また、ボランティア体験談などの情報を配信することにより、ボランティアがやりがいや喜びを感じて継続的に活動ができる環境づくりを行いました。

事業名	公開日	対象
E-learning 講座	10月26日（火）	やってみよう！ 障害者スポーツボランティア
	11月10日（水）	障害者スポーツボランティアを行う際の コミュニケーション
	12月10日（金）	障害特性に応じた支援 肢体不自由（立位）編
	1月14日（金）	障害特性に応じた支援 肢体不自由（車いす使用者）編
	2月24日（木）	障害特性に応じた支援 視覚障害 編
	3月25日（金）	障害特性に応じた支援 聴覚障害 編
	3月30日（水）	障害特性に応じた支援 知的障害・精神障害 編

事業名	日程	対象	会場	参加人数
TOKYO 障スポ&サポート ボランティア講習会	1月8日(土)	TOKYO 障スポ&サ ポート登録者でこ れから活動を始め たい方	中央区立総合スポー ツセンター	27名
	3月20日(日)		小金井市総合体育館	18名



TOKYO 障スポ&サポート 障害者スポーツボランティア講習会

【障害者スポーツを支える人材育成事業】

地域における障害者スポーツ事業とその地域に根付く、地域の障害者スポーツを支える人材のマッチングを図ります。また、事前・事後の座学研修や実地研修を通じ、地域に根づく人材の育成を行いました。

研修先・事業名（所在地）	日程		研修生人数
	実施日		
武蔵台学園 「手のひら健康バレー教室」（府中市）	実施日	9月4日（土）	※中止
高島特別支援学校 「ティーボール教室」（板橋区）	実施日	9月12日（日）	※中止
東京武道館 「令和3年度障害者スポーツ支援のための 基礎講座」（足立区）	事前研修 （オンライン）	9月21日（火）～24日 （金）のいずれか	0名 （応募者なし）
	実地研修	9月25日（土）	
	事後研修 （オンライン）	9月27日（月）～10月 1日（金）のいずれか	
東京武道館 「スポーツの日記念イベント2021」（足立区）	事前研修	10月10日（日）	2名
	実地研修	10月10日（日）	
	事後研修 （オンライン）	10月22日（金）	
NPO 法人総合型地域スポーツクラブ平和台 「秋のチャレスポまつり」（練馬区）	事前研修	10月10日（日）	1名
	実地研修	10月10日（日）	
	事後研修	10月21日（木）	

あきる野学園 「スポーツ・レクリエーション教室」 (あきる野市)	事前研修	11月7日(日)	1名
	実地研修	11月7日(日)	
	事後研修 (オンライン)	11月18日(木)	
荒川総合スポーツセンター 「東京北卓球バレー」(荒川区)	事前研修	11月11日(木)	3名
	実地研修	11月11日(木)	
	事後研修	11月11日(木)	
武蔵野総合体育館、武蔵野陸上競技場 「障害者スポーツ教室 リフレッシュ体操」 (武蔵野市)	事前研修	11月14日(日)	0名 (応募者なし)
	実地研修	11月14日(日)	
	事後研修	11月14日(日)	
八王子盲学校 「ゴールボール教室」(八王子市)	事前研修	11月21日(日)	2名
	実地研修	11月21日(日)	
	事後研修	11月21日(日)	
調布特別支援学校 「レクリエーションゲーム教室」(調布市)	事前研修	11月23日(火)	2名
	実地研修	11月23日(火)	
	事後研修 (オンライン)	12月1日(水)	
武蔵野の森総合スポーツプラザ 「調布市障害者スポーツ体験会」(調布市)	事前研修	11月28日(日)	2名
	実地研修	11月28日(日)	
	事後研修	11月28日(日)	
青山特別支援学校 「ボッチャの日」(港区)	実施日	12月1日(水)	0名 (応募者なし)
水元総合スポーツセンター 「トランポリン教室」(葛飾区)	事前研修	12月3日(金)	0名 (応募者なし)
	実地研修	12月3日(金)	
	事後研修	12月3日(金)	
水元特別支援学校 「ふうせんバレーボール教室」(葛飾区)	事前研修	12月19日(日)	1名
	実地研修	12月19日(日)	
	事後研修	12月19日(日)	
中村橋福祉ケアセンター 「卓球教室」(練馬区)	事前研修	12月23日(木)	2名
	実地研修	12月23日(木)	
	事後研修	12月23日(木)	
花畑学園 「カーレット教室」(足立区)	事前研修	1月23日(日)	※中止
	実地研修	1月23日(日)	
	事後研修	1月23日(日)	
水元総合スポーツセンター 「トランポリン教室」(葛飾区)	事前研修	3月11日(金)	2名
	実地研修	3月11日(金)	
	事後研修	3月11日(金)	



事前研修



実施研修

東京北卓球バレー

新規【パラスポーツ人材地域活動促進事業】

《決算額 令和3年度：14,282千円》

東京アスリート認定選手やパラスポーツスタッフ、都内を統括する障害者スポーツ競技団体がこれまで構築してきた経験などを地域に還元する機会を創出し、地域に障害者スポーツを根付かせるとともに、競技スポーツを実施する人の裾野の拡大にも努めました。



専用ホームページ 『東京パラスポーツ人材バンク 東京パラくる』

事業名 (主催団体)	日程	講師 (対象競技) (敬称略)	参加人数
障害者スポーツ支援のための基礎講座 (公益財団法人東京都スポーツ文化事業団)	9月25日(土)	石浦 智美 (水泳)	9名
パラリンピック授業 (日野市立仲田小学校)	2月24日(木)	田中 光哉 (テコンドー)	約100名
もっと知ろうパラスポーツ (板橋区立常盤台小学校)	2月25日(金)	長谷川 勇基 (車いすラグビー)	約100名
障害者スポーツに関する研修会 (港区生涯学習スポーツ振興課)	2月27日(日)	石原 正治 (車いすバスケットボール、 パラ・パワーリフティング)	20名
トップアスリートに学ぼう！ (練馬区水泳連盟)	3月10日(木) 3月18日(金)	杉沼 春美 (水泳) 川原 溪青 (水泳)	延べ40名



障害者スポーツ支援のための基礎講座
(公益財団法人東京都スポーツ文化事業団)



障害者スポーツに関する研修会
(港区生涯学習スポーツ振興課)

【都立特別支援学校活用促進事業への協力】

東京都と東京都スポーツ文化事業団が主催で実施している「都立特別支援学校活用促進事業」の障害者スポーツ体験教室の中で、体験教室参加者等の自主自立化に向けた支援者等の育成への取組に関するアドバイザーの派遣を行いました。(計6回)

場 所	日 程	ボランティア数	内 容
永福学園	10月 3日 (日)	12名	ボッチャ
臨海青海特別支援学校	10月 3日 (日)	3名	車いすバスケットボール
鹿本学園	10月 9日 (土)	2名	ボッチャ
墨東特別支援学校	10月31日 (日)	4名	カローリング
調布特別支援学校	10月31日 (日)	5名	スポ・レク
南大沢学園	1月 9日 (日)	1名	バスケットボール

(4) 選手養成事業

【障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業の開催】

《決算額 令和3年度：58,050千円 令和2年度：56,161千円 増減額：1,889千円》

パラリンピックをはじめとする国際大会への出場を目指し、東京ゆかりの次世代を担うような有望選手を一人でも多く発掘するためのプログラムを競技団体と連携して実施しました。また、参加者を本格的な競技スポーツへと導くため、実際に競技を体験しながら、自分に適したスポーツを見つけるプログラムや、今後競技に取り組む上で必要なスポーツ理論に基づく講習や実技を行うプログラムを提供しました。

《本体プログラム》

事 業 名	日 程	場 所	対 象	参加人数 (申込人数)
測定会	11月6日(土)	新宿コズミック スポーツセンター	肢体不自由者 視覚障害者 知的障害者	70名 (123名)
競技体験会 相談会	11月23日(火・祝)	BumB 東京スポーツ文化館		113名 (140名)



測定会



競技体験会・相談会

《フォロープログラム》※オンラインで実施（ライブ配信・録画配信）

内 容	日 程	講師等（敬称略）	実施方法	参加人数
目標設定について	12月1日（水） ～3月31日（木）	JSC「アスリートライフスタイル」動画及びビクトリーファイルの活用	・e-Learning ・ファイル使用 (期間中使用可)	6名
自己分析について	12月18日（土）	平松竜司	ライブ配信※	5名
トレーニング講習①	1月16日（日）	R-body project	実技 (身体障害対象)	4名
	1月30日（日）		実技 (知的障害対象)	7名
トレーニング講習②	2月5日（土）	佐藤敬広	ライブ配信※	9名
アスリート講演	3月2日（水） ～3月31日（木）	市川友美	録画配信 (期間中視聴可)	62名

《トライアルプログラム》

競 技	日 程	協力団体	場 所	参加人数
陸上競技(身体)	1月22日（土）	NPO 法人 関東パラ陸上競技協会	町田 GION スタジアム	5名
車いす フェンシング(肢体)	2月19日（土）	(一社)東京都車いす フェンシング協会	江戸川区 スポーツセンター	1名
ボート(身体)	3月6日（日）	(公社)日本ボート協会 パラローイング委員会	神奈川県立 相模湖漕艇場	1名
視覚障害者 ボウリング	3月20日（日）	(一社) 全日本視覚障害者 ボウリング協会	東京ポートボウル	1名



フォロープログラム



トライアルプログラム

(5) 選手強化支援事業等

【東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業】

《決算額 令和3年度：65,296千円 令和2年度：67,489千円 増減額：▲2,193千円》

競技団体が推薦し東京都が決定した「東京アスリート認定選手」に対し、競技活動の支援を行います。助成金の交付及びトレーニング実技や講習会等を開催し、競技者として更なるパフォーマンスの向上を後押ししました。

事業名	認定者	対象	内容
東京ゆかりパラリンピック 出場候補者強化事業	78名	東京アスリート認定選手	大会遠征費、合宿参加費、 会場使用料等の助成及び 各種プログラムの提供

※認定後、3名の認定辞退等があり75名となりました。

《パフォーマンス向上プログラム》

内容	配信日程	講師（敬称略）	実施方法	参加人数
コンプライアンス講座 「SNS等との付き合い方」	6月25日（金）～ 3月31日（木）	松本 泰介	録画配信 （期間中視聴可能）	27名
アンチ・ドーピング講座 「うっかりドーピングや国際 大会での事例紹介」	7月9日（金）～ 3月31日（木）	安岡 由恵	録画配信 （期間中視聴可能）	18名
コンディショニング講座 「基礎・確認編」 「応用・レベルアップ編」	11月18日（木） ～3月31日（木）	今泉 領	録画配信 （期間中視聴可能）	6名
アスリート講演	2月15日（火）～ 3月31日（木）	二條 実穂	録画配信 （期間中視聴可能）	9名

《トレーニングプログラムA（全5回）》

回	日程	講師	会場	参加人数
アセスメント	10月9日（土）	ドームアスリート ハウス	ドームアスリート ハウス有明	5名
第1回	10月16日（土）			5名
第2回	10月30日（土）			2名
第3回	11月13日（土）			5名
第4回	11月27日（土）			5名

《トレーニングプログラムB（全4回予定）》

回	日程	講師	会場	参加人数
第1回	10月31日（日）	R-body project	R-body project 大手町店	4名
第2回	11月14日（日）			5名
第3回	11月28日（日）			5名
第4回	12月12日（日）			5名

《パーソナルトレーニング》

受講者数 10名



パーソナルトレーニング

【東京都障害者スポーツ競技活動支援事業】

《決算額 令和3年度：13,964千円 令和2年度：9,555千円 増減額：4,409千円》

障害者スポーツの東京都域における統括団体が行う競技力向上事業に対して助成金を交付し、団体の自主的な活動を拡充させることで、選手の競技力強化を図りました。昨年度よりは増加となりましたが、コロナ禍による活動制限などの影響により、10団体への支援となりました。

事業名	対象団体	内容
東京都障害者スポーツ競技活動支援事業	16団体	謝金、旅費、宿泊費、大会参加費、競技用消耗品費等の助成

《申請事業及び実施状況》

	競技名 (競技団体名)	日程	内容	実施場所	参加 人数	
1	アーチェリー (東京身体障害者 アーチェリー協会)	1 10月中旬 ～令和4年2月	練習会開催	東京都障害者総合 スポーツセンター BumB 東京 スポーツ文化館	※中止	
2	陸上競技(身体) (NPO 法人関東パラ 陸上競技協会 東京事業推進室)	1	7月(計3日)	練習会開催	町田 GION スタジアム	63名
		2	10月31日(日)	大会開催	駒沢公園陸上競技場	353名
		3	11月20日(土) ～11月21日(日)	大会運営 研修	大分市営陸上競技場	2名
			11月27日(土) ～11月28日(日)		郡山ヒロ開成山 陸上競技場	2名
4	令和4年 1月22日(土)	練習会開催	町田 GION スタジアム	23名		
3	陸上競技(知的) (東京都 知的障がい者 陸上競技連盟)	1 11月 ～令和4年2月	練習会開催	代々木公園 陸上競技場 東京都障害者総合 スポーツセンター	※中止	
4	馬術 (NPO 法人東京 障害者乗馬協会)	1	11月6日(土)	練習会 開催	リファイン・ エクインアカデミー	10名
		2	11月4日(木) ～11月7日(日)	大会参加	三木 ホースランドパーク	※中止
5	ゴールボール (東京都 ゴールボール 連絡協議会)	1 12月4日(土)	大会開催	江戸川区 スポーツセンター	53名	
6	水泳 (東京都 障害者水泳連盟)	1 令和4年 2月9日(水)	大会開催	墨田区立両国 屋内プール	※中止	
7	卓球(肢体) (東京身体障害者卓 球連盟)	1	練習会 開催	戸山サンライズ	6月27日(日) 7月4日(日) 8月22日(日) 9月26日(日)	延60名
					10月17日(日) 11月7日(日)	延78名

			12月12日(日) 令和4年 1月9日(日) 令和4年 2月11日(金・祝)			
		2	11月13日(土) ～14日(日)	大会参加	大阪市舞洲障がい者 スポーツセンター	11名
8	卓球(知的) (東京都知的障害者 卓球部会)	1	11月3日(水祝)	大会開催	港区 スポーツセンター	※中止
		2	令和4年 2月5日(土)	練習会開催	東京富士大学	※中止
9	トライアスロン (東京都 トライアスロン連合)	1	12月4日(土) 令和4年 2月12日(土)	練習会開催	武蔵野の森 スポーツプラザ	35名
10	車いす バスケットボール (東京都車いすバス ケットボール連盟)	1	11月11日(木) ～14日(日)	大会参加	北九州市立 総合体育館	17名



陸上競技(身体)



ゴールボール

【東京都障害者スポーツ競技団体体制強化支援事業】

《決算額 令和3年度：8,928千円 令和2年度：9,859千円 増減額：▲931千円》

競技団体の運営基盤を整備し、体制等ガバナンスを強化することを目的に、研修会や専門家相談、法人格取得支援等、各種の支援メニューを提供しました。

《研修会》

名称	日程	内容	講師等（敬称略）	実施方法	参加団体
研修会	7月3日（土）	団体運営のためのオンライン等の活用について	NPO 法人 サービスグラント	オンライン （ライブ）・ 後日配信	22 団体
	7月16日（金） ～31日（土）	ガバナンスコードの各原則と適合ポイントについて	松本泰介	録画配信	
	10月2日（土）	コンプライアンスについて	松本泰介	オンライン （ライブ）・ 後日配信	19 団体
	10月4日（月） ～31日（日）	スポーツ団体ガバナンスコード 自己説明・公表について	松本泰介	録画配信	
事例 発表会	令和4年 2月26日（土）	外部連携事業 事例発表他	・東京都聴覚障害者連盟 女子バレーボール部 ・NPO 法人関東パラ 陸上競技連盟東京事業 推進室	オンライン （ライブ）・ 後日配信	7 団体

《専門家相談》

法人格取得に関する事、任意団体から法人への移行に関する事、法人化により受けられる支援等について、スポーツ団体の法人化に精通する弁護士の協力のもと、競技団体の相談に応じました。

《事務サポート》

競技活動支援事業の助成金の交付を受けて実施する事業の申請書や報告書等各種書類作成に関する助言や相談対応を行いました。（延べ3回）

また、今年度においては、競技団体の活動状況や運営上の課題を把握するとともに、当協会が提供している支援等についての意見交換会を実施しました。

[意見交換会]

日 程	競 技 団 体	内 容
10月1日(金)	東京都知的障害者卓球部会	<ul style="list-style-type: none"> ・団体活動の状況 ・助成金の活用状況 ・ガバナンスの取組状況 等
10月2日(土)	東京都身体障害者アーチェリー協会	
10月6日(水)	東京都障害者水泳連盟	
10月7日(木)	東京都車いすフェンシング協会	
10月12日(火)	東京身体障害者卓球連盟	
10月18日(月)	東京都トライアスロン連合	
10月20日(水)	東京障がい者バドミントン連盟	
10月21日(木)	東京障害者乗馬協会	
11月29日(月)	東京都車いすバスケットボール連盟	
12月7日(火)	東京車いすテニス協会	
令和4年 1月17日(月)	東京都ゴールボール連絡協議会	

《外部連携》

競技団体の運営や業務の課題改善に取り組むため、プロボノを活用した協同プロジェクトを実施しています。今年度は、1団体が、ウェブサイトの構築、1団体が、ガバナンス強化に向けた課題の抽出、セルフチェックを行う際に活用できるマニュアルを作成しました。

《法人格取得支援》

競技団体の組織基盤の強化や運営力向上等につなげていくことを目的に、団体の法人格取得にかかる経費を対象に助成金を交付し法人格取得支援を行うというものです。今年度は、法人化に向けた取り組みまでには至る団体はありませんでしたが、いくつかの競技団体からの相談への対応を実施しました。



事例発表会

【障害者スポーツ強化練習会事業】

《決算額 令和3年度：2,192千円 令和2年度：1,454千円 増減額：738千円》

全国障害者スポーツ大会への出場を目指す選手の競技力向上を目的に実施する強化練習会等の事業を、競技団体等と連携し支援しました。

事 業 名	対象競技	内 容
障害者スポーツ 強化練習会事業	12 競技	謝金、旅費、宿泊費、大会参加費、競技用消耗品費等の助成等

《申請事業及び実施状況》

	競技名 (競技団体名)	NO	日程	概要	実施場所	参加 人数
1	サウンドテーブルテニス (協会自主運営)	1	12月4日(土)	練習会	港区スポーツ センター	3名
2	卓球(精神) (協会自主運営)	1	1月23日(日)	練習会	戸山サンライズ	※ 中止
3	バスケットボール (東京都IDバスケット ボール連盟(男・女))	1	12月中 1月30日(日) 令和4年2月6日(日)	練習会	王子特別支援学校	※ 中止
4	ソフトボール (東京都知的障害者 ソフトボール部会)	1	11月20日(土) ～11月21日(日)	対外試合	三重県 身体障害者総合 福祉センター グラウンド	15名
5	グランドソフトボール (東京都グランドソフト ボール連盟)	1	10月23日(土) ～10月24日(日)	対外試合	岩手県盛岡市	※ 中止
6	バレーボール(身体) (東京都聴覚障害者連盟 女子バレーボール部)	1	6月13日(日)	練習会	カイザー フィットネス	11名
		2	9月4日(土) ～9月5日(日)	合宿	カイザー フィットネス 東京都障害者 総合スポーツ センター	9名
		3	11月7日(日)	練習会	足立特別支援 学校	11名
7	バレーボール(知的男子) (東京都知的障害者 バレーボール連盟(男子))	1	7月3日(土) 7月24日(土) 8月28日(土)	練習会	水元小合学園	延 57名
		2	7月31日(土)	対外試合	上板橋体育館	15名
8	バレーボール(知的女子) (東京都知的障害者 バレーボール連盟(女子))	1	6月13日(日) 6月27日(日) 7月11日(日) 11月14日(日) 11月28日(日) 12月5日(日) 12月26日(日)	練習会	永福学園	延 151名

			令和4年1月16日(日) 令和4年1月30日(日) (下線部は※中止)			
		2	7月31日(土)	対外試合	上板橋体育館	18名
		3	7月25日(日) 8月22日(日)	練習会	練馬特別支援学校	延 35名
		4	8月8日(日) ～8月9日(月・休)	対外試合	浦安市運動公園 総合体育館	※ 中止
9	バレーボール(精神) (東京都精神障害者 バレーボール部会)	1	<u>4月29日(木・祝)</u> <u>5月8日(土)</u> <u>5月15日(土)</u> <u>5月23日(日)</u> 6月3日(木) 6月20日(日) 8月8日(日) 8月14日(土) 9月4日(土) 9月23日(木・祝) 10月2日(土) 10月16日(土) 11月6日(土) 12月12日(日) (下線部は※中止)	練習会	八王子市子安 市民センター 体育室	延 136名
		2	<u>5月2日(日)</u> <u>5月4日(火・祝)</u> 7月11日(日) 7月25日(日) 11月28日(日) 令和4年1月9日(日) (下線部は※中止)	練習会	八王子市大和田 市民センター 体育室	延 60名
		3	5月30日(日)	練習会	八王子市 六本杉公園	14名
		4	12月25日(土)	練習会	八王子市台町 市民センター体育 室	14名
10	サッカー (東京都知的障がい者 サッカー連盟)	1	6月6日(日) 6月13日(日) 6月19日(土) 6月20日(日) 7月4日(日)	練習会	足立特別支援学校 武蔵台学園 府中けやきの森 学園 永福学園	47名

			7月10日(土) 7月11日(日) 7月17日(土) 7月18日(日) 8月1日(日) 8月7日(土) 8月22日(日) 8月28日(土) 9月11日(土) 9月15日(水) 9月18日(土) 9月26日(日) 10月2日(土) 10月3日(日) 10月16日(土) 10月17日(日) 10月30日(土) 10月31日(日) 11月6日(土) 11月7日(日) 11月27日(土) 11月28日(日) 12月4日(土) 12月5日(日) 12月18日(土) 1月15日(土) 1月23日(日) 1月30日(日) 2月6日(日)			
11	フットベースボール (東京都知的障害者 フットベースボール部)	1	7月4日(日) 11月7日(日) 11月14日(日) 12月5日(日)	練習会	大塚ろう学校	延 81名
		2	10月3日(日) <u>令和4年2月6日(日)</u> (下線部は※中止)	練習会	府中けやきの森学 園	20名
		3	9月5日(日) 9月25日(土) 10月17日(日) 1月23日(日)	練習会	町田の丘学園	延 65名



サッカー



フットベースボール

2 各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【スポーツ大会の開催（自主事業）】

東京都の競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

事業名	日程	会場	参加人数 (申込人数)
2022 東京 CUP 卓球大会	令和4年2月5日(土)	江戸川区スポーツセンター	※中止 (173名)

3 理解啓発事業

(1) 東京の障害者スポーツ専門ポータルサイト（TOKYO 障スポ・ナビ）の運営

《決算額 令和3年度 9,715千円 令和2年度 6,697千円 増減額 3,018千円》

協会、障害者スポーツセンター情報をはじめ、都内公共スポーツ施設のバリアフリー情報、また都内で活動中の障害者が参加できるクラブ・サークル情報、ボランティア情報等を収集し、都内各地域の障害者スポーツに関する情報を検索できるサイト「TOKYO 障スポ・ナビ」を運営しました。

(2) **新規** 障害者スポーツの大会中継「TOKYO パラスポーツチャンネル」の運営

《決算額 令和3年度 25,801千円 令和2年度 30,033千円 増減額▲4,232千円》

パラスポーツ競技中継の専門メディア「TOKYO パラスポーツチャンネル」(YouTube)を運営し、東京都内及び東京都近郊で開催される大会を、初めて観戦する人にもルール等がわかるように、実況・解説付きで生中継しました。放送は、都内500万世帯を対象にしたケーブルテレビ放送またはYouTubeで視聴することができ、配信後はアーカイブ映像もご覧いただけます。専用Webサイトでは、大会中継映像のほか、競技やルールの紹介、選手の魅力を伝える映像も公開しています。

大会名	放送日	解説・ゲスト（敬称略）	備考
Santen IBSA ブラインドサッカー ワールドグランプリ 2021 in 品川	5月30日(日)		競技団体の独自中継をWeb サイトで配信

天皇杯 第48回 日本車いすバスケットボール選手権大会	令和4年 1月23日(日)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
第22回全日本パラ・パワーリフティング国際招待選手権大会	令和4年 1月29日(土)	実況：菅野詩朗 解説：吉田進（特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟ヘッドコーチ） ゲスト：Mr.Kosei（スポーツナビゲーター）	
マネードクター2021日本ゴールボール選手権大会	令和4年 1月30日(日)		大会中止
三井不動産 第23回車いすラグビー日本選手権大会	令和4年 2月6日(日)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
第5回 JDKF. 空手道競技大会	令和4年 2月20日(日)	実況：齋藤寿幸 解説：高橋朋子（全日本ろう者空手道連盟会長） 長谷川由美（全日本空手道連盟糸東会） 横瀬幸男（尚心派糸東流空手道拳心会会長）	
第26回日本ID陸上競技選手権大会	令和4年 3月13日(日)	実況：柴崎啓志 解説：井上明浩（日本知的障がい者陸上競技連盟副会長） ゲスト：大森盛一（アトランタ1996オリンピック競技大会陸上競技4×400mリレー5位入賞）	

(3) NHK、NHK厚生文化事業団共催事業

NHK、NHK厚生文化事業団と共催し、障害者スポーツの理解促進、普及啓発を目的に、様々な事業を展開しました。アスリートとふれあい、スポーツを通じて交流することでスポーツの持つ楽しさや魅力に気づいてもらうとともに、障害のある人の競技スポーツを認識してもらう機会を提供しました。

学校名	日程	派遣パラリンピアン等 (対象競技) (敬称略)	人数	内容
三鷹市立北野小学校	7月6日(火)	三宅克己、伊藤優也 (車いすバスケットボール)	84人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
日野市立夢が丘小学校	10月18日(月)	鈴木徹、水谷憲勝、臼井二美男(陸上)	44人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
豊島区立池袋小学校	11月9日(火)	鈴木徹、水谷憲勝、臼井二美男(陸上)	101人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
千葉県立桜が丘特別支援学校	12月3日(金)	三宅克己、川原凜、伊藤優也(車いすバスケットボール)	55人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
足立区立千寿桜小学校	令和4年3月8日(火)	葭原慈男、本郷宗志、田中茂樹(5人制サッカー)	78人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答

(4) チャレスポ！TOKYO

《決算額 令和3年度 54,621千円 令和2年度 44,514千円 増減額 10,107千円》

障害のある人もない人も共に参加でき、障害者スポーツへの理解促進を図るイベント「チャレスポ！TOKYO」を実施しました。今年度は、パラリンピック競技を含む障害者スポーツの体験展示ブースを設けるとともに、東京2020パラリンピックにおける東京都在住のメダリストに対する顕彰式やメダリストによるトークショーなどを行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、会場では入場時の検温や消毒等の対策を図るとともに、オンラインコンテンツとして、ステージプログラムや一部の競技体験のYouTube配信、Zoomを活用した「ストローアーチェリー体験」を実施し、多くの方にお楽しみいただきました。

事業名	日程	実施内容	参加人数 (YouTube視聴含む)
チャレスポ！TOKYO	12月19日(日)	障害者スポーツ体験	11,128名



東京2020パラリンピック競技大会顕彰式



体験の様子

(5) 障害者スポーツ連携支援（障害者スポーツコンシェルジュ）

《決算額 令和3年度：20,632千円、令和2年度：20,498千円 増減額：134千円》

民間企業や団体等における障害者スポーツへの支援や連携に関する問合せに対し、相談窓口での情報提供、企画提案、障害者スポーツ用具貸出等による事業支援を行うことで、障害者スポーツの普及振興に繋がりました。

問合せ元の種別	R3	R2	増減	主な相談内容
企業	102	61	41	障害者スポーツの支援全般、コロナ禍での体験会等実施 等
社団法人等	18	20	▲2	体験会への講師派遣依頼、用具貸出、周知協力 等
個人（障害者）	11	24	▲13	事業実施状況や体験場所 等
個人（一般）	31	25	6	障害者スポーツ全般、ボランティア 等
区市町村	4	2	2	用具貸出 等
大学・専門学校等	6	6	0	用具貸出、取材 等
小・中・高校	15	4	11	用具貸出、協会の活動の聞き取り学習 等
競技団体	5	5	0	事業協力依頼 等
その他	8	3	5	体験会への講師派遣依頼 等
合計	200	150	50	

【企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会】

障害者スポーツへの支援を検討している企業と支援を必要としている競技団体に対して、ネットワークの構築及びマッチングに繋げていくための交流会を開催しました。

事業名	日程	実施内容	場所	参加人数
企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会 2021	11月29日(月) 18:00~20:30	東京 2020 大会で選手の活躍を支えた競技団体による取組紹介、交流会	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	85名(うちオンライン参加22名)



企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会 2021

【企業の障害者スポーツに関する取組事例集の増補】

企業と競技団体の連携事例や企業の取組を集約した事例集に、新たにコンシェルジュ事業を通じてマッチングに至った事例を追加しました。デジタル版と冊子版を制作し、「施設貸出」「ボランティア」「体験会」「協賛」「理解啓発」など多様なアプローチからの障害者スポーツに対する支援を紹介することで、コンシェルジュ事業の広報資料として活用しました。



『Supporting Practices for Para-Sports～

企業×障害者スポーツ競技団体等による障害者スポーツ振興の取組事例集 Ver. 4～』

【企業・団体等への用具貸出】

障害者スポーツに関する事業を実施しようとする企業・団体等に対し、障害者スポーツ事業を継続的に実施・発展させることを目的に用具貸出を実施しました。

主催者	R3	R2	増減
企業	9	6	3
学校	4	0	4
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	4	3	1
合計	17	9	8

(6) 東京パラスポーツスタッフ認定事業

《決算額 令和3年度：2,851千円 令和2年度：4,407千円 増減額：▲1,556千円》

パラリンピック等国際大会への出場が期待される選手の競技力向上を図る上で、必要不可欠なコーチ等を競技団体が推薦し「東京パラスポーツスタッフ」として東京都が認定した方々の活動を支援するとともに、都民に広く周知することで知名度や地位向上を図り、選手を支えるスタッフの環境改善につなげるための取り組みを行いました。

事業名	認定者	内容
東京パラスポーツスタッフ認定事業	47名	<ul style="list-style-type: none"> 認定証発行 交通広告（電車内ビジョン）の掲出 掲出期間：8/16～29 掲出路線：都営地下鉄3線、ゆりかもめ線、京王線



電車内広告

《交流会》

名称	日程	テーマ	出演者（敬称略）	実施方法
オンライン交流会	12月16日(木)	<p>東京2020大会を通じた競技力向上における課題の共有から、パリ大会等今後の国際大会を見据えた取組みを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京2020大会を振り返って パリ大会や未来に向けて 選手の指導やサポート等について 	<p>【ゲストスピーカー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中川英治（ブラインドサッカー 日本代表監督*） 西明美（カヌーコーチ） 下稲葉耕己（知的障害者陸上強化ディレクター） 谷口裕美子（知的障害者水泳コーチ・総務） <p>【ファシリテーター】</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋口泰一（JPC強化委員会委員 日本選手団サポートスタッフ） 	オンライン（ライブ）・後日配信

*交流会実施当時は、日本代表コーチ



オンライン交流会

(7) 広報活動

都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解促進を図るため、当協会が主催する事業を中心に大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報をホームページ、Twitter、広報誌等を通じて提供しました。

(8) **新規** 動画を活用した運動・QOL 向上事業

《決算額 令和3年度：4,417千円》

都内障害者福祉施設などで活用できる運動動画(DVD)と指導マニュアルを作成し、福祉施設1,678件に配布するとともに、東京都障害者スポーツ協会ホームページ及びスポーツ TOKYO インフォメーションで動画を公開しました。また、施設のスタッフやスポーツ指導員に対して動画の活用を促すための講習会を実施し、身近な場所で運動できる機会を提供しました。



DVD



指導マニュアル冊子

回	日程	講師 (敬称略)	会場	参加人数
第1回	令和4年 2月20日(日)	鈴木孝一 (運動プログラム講師)	新宿区立四谷スポーツスクエア	6名
第2回	令和4年 3月12日(日)		くにたち市民総合体育館	10名

(9) 新規 パラスポーツスタートガイド

《決算額 令和3年度：34,797千円》

障害のある人の競技スポーツを始めるきっかけとするとともに、その周辺にいる人たちが競技スポーツへの取組を勧めるきっかけとなる各種競技内容やルール、魅力などを紹介するウェブサイトやウェブサイトを構築するとともに概要冊子等を作成し、広く周知することにより、認知度を向上させ、一人でも多くの競技志向のある人を発掘し、裾野拡大につなげる取り組みを行いました。



ウェブサイト



概要版冊子



4 障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対して障害のある人や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所における障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営への協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施しました。

主催者	R3	R2	増減
企業	1	0	1
学校	0	1	▲1
大学	2	1	1
東京都	1	0	1
スポーツ推進審議会 スポーツ推進計画策定委員会	4	5	▲1
その他団体	8	4	4
合計（協力事業数）	16	11	5

※ 別表2「令和3年度 協力事業 実績一覧」(P.74) 参照

II 各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催しました。

1 第22回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催

《決算額 令和3年度 30,881千円 令和2年度 32,922千円 増減額▲2,041千円》

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的として、開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止や影響のため、中止としました。

また、「スポーツの集い」は、参集型とリモート型、オンライン配信のハイブリッド方式で実施しました。(午前のみ開催)。

【規模：選手 4,500 名 役員・ボランティア 5,000 名】

競 技	日 程	会 場	参加人数 (申込人数)
アーチェリー (身体部門)	5月15日(土) 5月16日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター 洋弓場	※中止 (2,559名)
サウンドテーブルテニス (身体部門)	5月16日(日)	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室等	
ソフトボール (知的部門)	5月16日(日)	光が丘公園 野球場	
陸上競技 (知的部門)	5月22日(土) 5月23日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
水泳 (身体・知的部門)	5月22日(土) 5月23日(日)	東京都多摩障害者スポーツセンター プール	
卓球 (身体・精神部門)	5月22日(土) 5月23日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター 体育館、多目的室	
卓球 (知的部門)	5月29日(土) 5月30日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター 体育館、多目的室	
フライングディスク (身体・知的・精神部門)	5月22日(土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
ボッチャ (身体部門)	5月22日(土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	
ボウリング (知的部門)	5月23日(日)	東京ポートボウル	
サッカー (知的部門)	5月23日(日) 5月30日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場	
バスケットボール (知的部門)	5月22日(土) 5月29日(土) 5月30日(日)	練馬区立光が丘体育館 (5月22日) 板橋区立小豆沢体育館 (5月29日・30日)	
陸上競技 (身体・精神部門)	5月29日(土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場・補助競技場	
バレーボール (知的部門)	5月29日(土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	

競 技	日 程	会 場	参加人数 (申込人数)
フットベースボール (知的部門)	9月25日(土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場	※中止 (6チーム)
グランドソフトボール (身体部門)	11月14日(日)	武蔵野中央公園 スポーツ広場	※中止
スポーツの集い (知的部門)	12月9日(木) 10:30~11:30	武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナ	来場参加 7施設 108名 リモート参加 22施設 469名 動画視聴 10施設 絵画 (施設数・人 数・作品数) 9施設 75名 70作品
車いすバスケットボール (身体部門)	令和4年 1月29日(土)	武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ	※中止 (6チーム)
バレーボール (精神部門)	令和4年 2月2日(水)	東京体育館 メインアリーナ	※中止 (8チーム)
バレーボール (身体部門)	令和4年 2月23日(水・ 祝)	東京体育館 サブアリーナ	※中止 (2チーム)



スポーツの集い

2 第22回東京都障害者スポーツ大会・第74回都民体育大会合同開会式の開催

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人とない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓を図れる式典の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

競 技	日 程	会 場	参加人数
合同開会式	5月9日(日) 10:00~12:00	武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ	※中止

3 新規 東京都障害者スポーツ大会オープン競技

《決算額 令和3年度：2,631千円》

東京2020大会後の障害者スポーツの更なる振興を目指し、東京都障害者スポーツ大会にあらたな競技を取り入れて開催しました。

競 技	日 程	会 場	参加人数
障害者セーリング	11月7日(日)	東京若洲ヨット訓練所	17艇(21名)
ローリングバレーボール	11月28日(日)	戸山サンライズ	6チーム (80名)



障害者セーリング



ローリングバレーボール

4 第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」への東京都選手団の派遣他

【全国障害者スポーツ大会】

《決算額 令和3年度 21,929千円 令和2年度 11,495千円増減額 10,434千円》

全国的な障害者スポーツの祭典である全国障害者スポーツ大会に向けて、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、団体競技は予選会に参加しました。(※新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、予選会が中止となった競技については抽選にて、全国障害者スポーツ大会関東ブロック代表を選出されました。)また、東京都選手団を編成し、派遣を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

派遣大会等	日 程	場 所	成績等
関東ブロック地区予選会 サッカー競技(知的)	4月24日(土) 4月25日(日)	埼玉県サッカー協会フットボールセンター (埼玉県)	優勝
関東ブロック地区予選会 フットベースボール競技(知的)	5月16日(日)	登利平桃ノ木川グラウンド (群馬県)	※中止 (抽選順位 3位)
関東ブロック地区予選会 バレーボール競技(精神)	6月6日(日)	神奈川県立スポーツセンター(神奈川県)	※中止 (抽選順位 5位)
関東ブロック地区予選会 バレーボール競技(身体)(男女)	5月16日(日)	上尾運動公園体育館 (埼玉県)	男子：不参加 女子：優勝

派遣大会等	日 程	場 所	成績等
関東ブロック地区予選会 グランドソフトボール競技	5月15日(土) 5月16日(日)	前橋市北部運動場 (群馬県)	※中止 (抽選順位 5位)
関東ブロック地区予選会 車いすバスケットボール競技	5月3日(月・祝)	カルッツかわさき (川崎市スポーツ・文化 総合センター)	※中止 (抽選順位 3位)
関東ブロック地区予選会 ソフトボール競技	5月8日(土) ※予備日 5月15日(土)	さいたま市荒川総合運動 公園(埼玉県)	※中止 (抽選順位 1位)
関東ブロック地区予選会 バレーボール競技(男女)	5月9日(日)	千葉ポートアリーナ (千葉県)	※中止 (抽選順位 男子1位 女子1位)
関東ブロック地区予選会 バスケットボール競技(男女)	5月22日(土) 5月23日(日)	千葉ポートアリーナ (千葉県)	※中止 (抽選順位 男子2位 女子1位)
第21回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	7月～8月 ※全国障害者スポ ーツ大会中止決定 後の予定は中止	都内各所	[実施回数] 2回 STT 1回 陸上競技 卓球 フライングディスク ボウリング サッカー その他の競技は0回
第21回全国障害者スポーツ大会 「三重とこわか大会」派遣	10月21日(木)～ 26日(火) 大会:10月23日 (土)～25日(月)	三重県	※中止

【全国車いす駅伝】

車いす競技選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣を予定し、強化練習会を実施してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会は中止となりました。

派遣大会等	日 程	場 所	参加人数 (申込人数)
第33回全国車いす駅伝競走大会 東京都選手団選考会	12月11日(土)	AGFフィールド	8名
第33回全国車いす駅伝競走大会 東京都選手団強化練習会	12月～2月(4回)	AGFフィールド	毎回8名 3回実施
第33回全国車いす駅伝競走大会 派遣	令和4年 3月13日(日)	京都府京都市	※中止

5 各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【東京マラソン 2021】

《決算額 令和3年度 941千円 令和2年度 0千円 増減額 941千円》

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月から3月に順延した「東京マラソン 2021」に協力し、「東京マラソン 2019」以来の一般ランナーも参加した「もう一度東京がひとつになる日。」の大会コンセプトの実現に寄与しました。なお、東京マラソン 2022 は、2021 大会の開催日の変更に伴い、2022 大会は中止となりました。

事業名	日程	会場	参加人数
東京マラソン 2021	令和4年 3月6日(日)	都庁→東京駅	19,188名 (車いす 24名含む) 新型コロナウイルス感染症のため参加人数の制限あり

Ⅲ 東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公3）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営しました。

1 東京都多摩障害者スポーツセンター（詳細別紙参照）

2-1 東京都障害者総合スポーツセンター（詳細別紙参照）

2-2 障害者スポーツ振興推進事業

（1）人材の養成と連携（奨励振興）

【審判員養成講習会】

東京都障害者スポーツ大会に向けて、一般的には実施していない種目の知識習得と審判法習得を目的として実施しました。フットベースボール審判員講習会は、初級・フォローアップの2事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し、統一して実施しました。

① 審判員初級者養成講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数 (申込人数)
スラローム審判員・音源走 監察員初級者養成講習会	5月1日(土) 13:00~16:00	今後審判員・監察員としての活動を 考えている方	板橋区立新河岸 陸上競技場	※中止 (12名)
フットベースボール審判員講習会	令和4年 2月20日(日) 9:30~12:00	フットベースボール競技に興味・関心のある方	都立足立特別支援学校 グラウンド	※中止 (13名)
サウンドテーブルテニス審判員初級者養成講習会	令和4年 2月26日(土) 14:30~16:30	視覚障害者のスポーツ、本競技に興味・関心のある方	港区スポーツセンター	10名

② 審判員フォローアップ講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数 (申込人数)
ボッチャ審判員 フォローアップ講習会①	4月18日(日) 10:00~13:00	審判員経験者、または 普段から指導している方	東京都社会福祉協 議会 会議室	23名
スラローム審判員・音源走 監察員フォローアップ講習会	5月1日(土) 13:00~16:00	審判員・監察員経験 者、または普段から 指導している方	板橋区立 新河岸陸上競技場	中止 (15名)
サウンドテーブルテニス 審判員フォローアップ講習会	5月2日(日) 14:00~16:00	審判経験者、または 普段から指導して いる方	武蔵野総合体育館 大会議室	※中止 (28名)
ボッチャ審判員 フォローアップ講習会②	令和4年 3月6日(日) 13:30~16:00	審判員経験者、また は普段から指導し ている方	東京都社会福祉協 議会 会議室	12名

【競技別指導者研修会】

障害のある人へのスポーツ指導に関して、各競技で障害に特化した指導技術等を知り、またその技術の向上を図るため、競技別の指導研修を実施しました。

事業名	日程	場所	参加人数
車いすレーサー指導者研修会	12月11日(土) 10:00~12:30	AGFフィールド	7名
ジャベリックスロー指導者 研修会	12月12日(日) 10:00~12:00	都立小金井特別支援 学校	16名



車いすレーサー指導者研修会



ジャベリックスロー指導者研修会

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、選手の養成事業を実施しました。

事業名	日程	場所	参加人数
精神障害者のバレーボール練習会 (共催：精神障害者地域生活支援とうきょう会議スポーツ企画部)	11月18日(木) 13:00～15:00	立川市泉市民体育館	26名
車いすレーサー練習会	12月18日(土) 10:00～12:30	AGFフィールド	3名
かけっこなげっこ運動会	12月12日(日) 13:00～16:00	都立小金井特別支援学校	19名
グラウンドソフトボール練習会	11月28日(日) 10:30～12:30	都立八王子盲学校	5名



精神障害者のバレーボール練習会



かけっこなげっこ運動会

(2) 障害者スポーツ団体等への支援事業（競技団体支援）

【大会（特別支援事業）】

《決算額 令和3年度 250千円 令和2年度 232千円 増減額 18千円》

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図りました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2事業が中止となりました。

事業名	日程	会場	参加人数
東京ゆうあいバレーボール大会 (共催：東京都知的障害者バレーボール部会)	7月31日(土)	板橋区立上板橋体育館	男子：4チーム 女子：6チーム
関東ゆうあいソフトボール大会 (共催：東京都知的障害者ソフトボール部会)	8月29日(日)	江戸川ソフトボール場	※中止
東京都知的障がい者サッカー大会（東京FIDカップ） (共催：東京都知的障がい者サッカー連盟)	11月21日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第2球技場， 補助競技場	14チーム
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会	12月27日(月)	葛飾区水元総合スポーツセンターメインアリーナ	※中止

【競技団体登録】

①競技団体支援事業

《決算額 令和3年度 888千円 令和2年度 1,151千円 増減額 ▲263千円》

都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発・周知協力を図りました。

	支援競技団体名	日程	内容等	会場	参加人数
1	ブラインドラグビー 東日本支部東京	10月24日(日) 令和4年2月6日(日)	ブラインドラグビー 体験会・練習会	三鷹市大沢 総合グラウンド	※中止
2	全日本ろう者 空手道連盟東京都支部	令和4年 2月19日(土) ・20日(日)	第5回JDKF空手道 競技大会	BumB東京スポーツ 文化館メイン アリーナ	186名
3	東京身体障害者 卓球連盟	12月19日(日)	第42回東京障害者 卓球選手権大会	東京都障害者総合 スポーツセンター	※中止
4	特定非営利活動法人 東京障害者乗馬協会	4月11日(日) <u>7月11日(日)</u> <u>9月12日(日)</u> <u>9月26日(日)</u> 10月16日(土) 10月24日(日) 11月13日(土) 12月5日(日) (下線部は※中止)	木曾馬乗馬会	紅葉台木曾馬牧場	延 136名
5	一般社団法人 精神障害者地域生活 支援とうきょう会議	令和4年 2月21日(月)	精神障害者 スポーツ交流祭 バレーボール大会	東京体育館	※中止
6	東京都障害者 フライングディスク 協会	令和4年 2月26日(土) ・27日(日)	障害者フライング ディスク指導者 養成講習会	臨海青海特別支援 学校	※中止
7	東京ボッチャ協会	7月中	第6回東京ボッチャ 選手権大会 (兼関東ボッチャ 選手権大会 東京予選会)	-	※中止
8	東京都知的障害者 フットベースボール部	① <u>6月6日(日)</u> <u>6月20日(日)</u>	①練習会 ②地方遠征	① 大塚ろう学校 町田の丘学園	① 延151名 ②

		7月4日(日) <u>7月18日(日)</u> 9月5日(日) 10月3日(日) <u>10月10日(日)</u> 10月17日(日) 11月7日(日) 11月14日(日) 12月5日(日) 令和4年1月23日(日) <u>令和4年2月6日(日)</u> <u>令和4年2月20日(日)</u> (下線部は※中止) ② 9月18日(土) ・19日(日)		府中けやきの森 学園 ② 福井県敦賀きらめ きスタジアム	※中止
9	東京都知的障害者卓球部会	<u>10月17日(日)</u> <u>11月28日(日)</u> 12月5日(日) (下線部は※中止)	卓球教室	港特別支援学校 大塚ろう学校	27名
10	東京都ローリングバレーボール連盟	11月6日(土)	第32回関東ローリングバレーボール大会	エスフォルタアリーナ八王子サブアリーナ	※中止
11	東京障がい者バドミントン連盟	令和4年 1月8日(土) ・9日(日)	第19回関東障がい者バドミントン選手権大会	北区赤羽体育館	246名
12	東京都車いすバスケットボール連盟	4月10日(土) 4月11日(日) 4月18日(日)(注) <u>4月24日(土)</u> <u>4月29日(木・祝)</u> <u>5月</u> <u>7月</u> <u>8月</u> <u>9月</u> <u>10月</u> (下線部は※中止)	強化練習	所沢サン・アビリティーズ (注)のみ アリーナ立川立飛	延 83名

13	東京都知的障がい者 サッカー連盟	① 11月14日(日) ② 令和4年 1月16日(日)	①第7回全国知的障害 特別支援学校高等部 選手権東京都予選会 ②東京FIDサッカー フェスティバル	①駒沢 オリンピック総合 公園補助競技場 ②駒沢 オリンピック総合 公園第2競技場	① 100名 ② ※中止
14	東京都IDボウリング 連盟	11月14日(日)	強化練習会	東京ポートボウル	※中止
15	東京都グランド ソフトボール連盟	9月12日(日) 10月3日(日)	対外試合	山梨県韮崎市 群馬県前橋市	※中止

②競技団体連絡協議会の開催（年3回程度）

東京都の障害者スポーツ振興のため、競技団体との意見・情報交換等の連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指しました。

事業名	日程	会場	参加団体数
第1回競技団体連絡協議会	9月5日(日)	東京都社会福祉協議会 会議室A B	15団体
第2回競技団体連絡協議会	令和4年 3月21日(月・祝)	東京都社会福祉協議会 会議室A B	16団体

(3) 障害者スポーツに関する理解啓発（理解啓発）

【広報活動】

都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報をホームページ、Twitter、広報誌等を通じて提供しました。



広報誌『東京の障害者スポーツ』91～94号

(4) 障害者スポーツに関する調査研究（調査研究）

「障害者スポーツの手引き書」について、運動を始めるにあたって、①取り組みやすいもの。②自宅でも取り組みやすいもの。③両スポーツセンター、協会でも動画配信等で取り組んでいる「体操」をテーマに手引書を 3,000 部作成しました。



障害者スポーツの手引き書

IV 会員の拡大と自主財源の確保

コロナ禍により東京都障害者スポーツ大会等イベントでの寄附金や会員募集活動、会員を対象としたスポーツ観戦会等は実施できていませんが、オンラインツールを用いて会員企業のCSR活動の支援等を積極的に行い、会員の拡大と自主財源の確保に努めました。

V 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施しています。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行いました。

研修種別	研修名	日程
職場内研修 (階層別研修)	新任者研修（組織体制・障害理解・事業計画・各種規程等）	4月～5月の期間
	全体研修 ※オンラインにて実施 『今、障害者スポーツ協会に求められること』を題材にした講義、 次年度事業計画の共有と意見交換、等	12月15日（水）
職場内研修 (課題別研修)	施設別利用者支援研修、救命救急、プール救助法	随時
職場外研修 (階層別研修)	初任者研修、係長研修	随時
職場外研修 (課題別研修)	ロジカルシンキング研修、クリティカルシンキング研修	随時
	コンプライアンス研修、ハラスメント研修	
	メンタルヘルス研修等、各種事務研修	

上記研修に加え、各事業所においても、「接遇」、「スポーツ支援の技術」、「障害特性の理解」、「スポーツ支援上の留意点」、「手話研修」等の研修を行い、職員個々が積極的に自己研鑽に努め利用者支援に活かしま

した。

また、職層別に必要な資質向上を図るために、今年度からは東京都連携団体等職員向けの研修を計画に取り入れる等、外部研修を積極的に活用し、必要な知識を身につけることで、業務遂行に活かしました。

VI 諸会議

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催しました。

1 総会の開催

開催：6月・3月

第1回：6月26日（土）

第2回：3月19日（土）

2 理事会の開催

開催：6月・12月・3月

第1回：6月8日（火）

第2回：12月7日（火）

第3回：3月3日（木）

3 常任理事会の開催

諸課題を整理し、協議しました。

開催：原則月1回 <4月、5月、7月、8月、9月、10月、11月、1月、2月>

4 各種委員会・部会の設置

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討しました。

5 事業推進委員会の開催

協会本部と障害者スポーツセンターの諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図りました。

開催：毎月1回

東京都障害者総合スポーツセンター



Tokyo Metropolitan Sports Center for Persons with Disabilities

東京都多摩障害者スポーツセンター



Tokyo Tama Sports Center for Persons with Disabilities

指定管理者：  公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

Ⅲ 令和3年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1 東京都障害者スポーツセンター施設概要

①設置目的

障害者の健康増進と社会参加を促進するため、スポーツ施設・宿泊施設及び集会室等の利用に供するとともに、障害者福祉に関する情報提供や講習会等の事業を実施し、障害者の福祉の増進を目的としています。

②根拠法令等

身体障害者福祉法第5条（身体障害者社会参加支援施設）
身体障害者福祉法第31条（身体障害者福祉センター）
身体障害者社会参加支援施設の設備及び運営に関する基準
（身体障害者福祉センターA型）
東京都障害者スポーツセンター条例
東京都障害者スポーツセンター条例施行規則

③設置・経営主体

ア 設置主体：東京都
イ 経営主体：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

④開設年月日

東京都多摩障害者スポーツセンター
昭和59年5月24日（宿泊棟 平成5年4月29日）
東京都障害者総合スポーツセンター
昭和61年5月10日

⑤施設規模

●東京都障害者総合スポーツセンター

ア 東京都北区十条台1丁目2番2号
イ 敷地面積：22,568.13㎡
ウ ■本館 鉄筋コンクリート造2階建（一部3階、一部地下1階）
建物面積 6,035.65㎡
施設：体育館、プール、卓球室、運動場、庭球場
集会室、印刷室、図書コーナー
■増築棟 鉄骨造2階建
建物面積 4,259.31㎡
施設 トレーニング室、多目的室、洋弓場、研修室

●東京都多摩障害者スポーツセンター

ア 東京都国立市富士見台2丁目1番1号
イ 敷地面積：9,108.67㎡
ウ 建物構造 鉄
■本館 鉄筋コンクリート造2階建
建物面積 4,990.59㎡
（うち764.32㎡は心身障害者福祉センター多摩支所）
■宿泊棟 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建
建物面積 1,380.77㎡

⑥事業内容

●内容

- ア スポーツ施設、宿泊室及び集会室等の利用公開
- イ 障害者福祉に関する情報提供及び相談
- ウ 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の指導
- エ 障害者のスポーツ・レクリエーション行事等の実施
- オ 障害者の福祉に関する講習会等の開催
- カ 障害者のスポーツクラブの育成
- キ 障害者スポーツに関する研究開発

●センターを利用できる方

- ア 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
- イ 障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方
- ウ 障害者の介護をする方
- エ 障害者の福祉増進を目的とする団体
- オ 上記に掲げる方の他、知事が適当と認めた方

●利用時間

- ア プール、洋弓場、運動場、庭球場 午前9時から午後8時20分
 - イ 体育館、卓球室、トレーニングルーム及び多目的室 午前9時から午後8時30分
 - ウ 集会室、研修室、印刷室、図書コーナー 午前9時から午後8時50分
- ※スポーツ施設については、「貸切り利用」を除き正午から午後1時の間は利用できません。

●休館日

- ア 毎週水曜日（その日が国民の祝日にあたる場合は翌日）
 - イ 国民の祝日の翌日（その日が土・日曜日の場合は休館しない）
 - ウ 年末年始（12月29日から1月3日）
- ※以上を原則として、年度当初に定める。

●利用料

- ア 宿泊料（1泊は午後3時から翌日の午前10時まで）
 - 障害者とその介護者（1名に限る）は、1人1泊1,500円
 - その他の者は、1人1泊2,000円
- イ 宿泊を除く他の施設は、無料

●利用手続

- ア 個人利用
前号による利用の場合を除いて個人で利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、以後は利用証を提示して利用。
- イ 団体又は、貸切りによる利用
利用日の属する3ヶ月前の当日から予約を受付。ただし、東京都又は当センターの主催する事業に供する場合を除く。
- ウ 宿泊室の利用
来館又は電話により利用日の属する3ヶ月前の当日から受付。

●送迎用リフトバス

- ア 車いす用リフト付の無料送迎バスを運行しています。
- イ 東京都障害者総合スポーツセンター
（池袋駅/西巣鴨駅経由及び王子駅前から）
- ウ 東京都多摩障害者スポーツセンター
（JR中央線国立駅及びJR南武線谷保駅前から）

2 令和3年度事業計画基本方針

東京都障害者スポーツセンターの管理運営にあたっては、第3期指定管理者指定申請書及び指定管理中間年における事業計画の見直しに記載した事項などを踏まえ計画的な事業執行を図ると共に、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け障害者専用スポーツ施設としての機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び地域での障害者スポーツの振興など、一層の推進に努めます。

特に、地域振興事業については、協会の障害者スポーツ地域開拓推進事業と十分に連携を図りながら、関係機関・団体とも連携し障害者スポーツ振興の計画的かつ着実な事業展開に取り組みます。

また、東京2020パラリンピック競技大会後を見据えて、競技スポーツ振興と次世代アスリートの発掘、およびアスリート個々の競技力向上の支援、大会ボランティアをレガシーとして位置づけ、ボランティア情報配信システム「TOKYO S&S」を活用した情報提供や障害者スポーツの更なる普及促進に積極的に努めます。

i 運営の基本的な考え方

(1) 基本方針

- ① 障害のある人の生涯スポーツ社会を実現します。
- ② 障害者スポーツ振興の中核施設として運営します。
- ③ 障害のある人一人ひとりのスポーツを通じた豊かな生活の実現を支援します。

(2) 今後の事業展開

- ① 幼少児から高齢者まで、利用者の障害の種類や程度、並びにライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ活動を支援します。特に、初心者・初級者のスポーツ導入のためのプログラムや対応のための体制を強化し利用者の定着化を図ります。
- ② 競技力向上を目的としている利用者に向けた取り組みを推進します。
- ③ 地域での障害者スポーツ振興を協会事業や関係機関・団体等と連携して推進します
- ④ 障害者スポーツを支える人材を養成・育成します。
- ⑤ 障害者スポーツに関する研究開発及び情報収集・発信の拠点として活動し、それを基にした利用者ニーズの高いプログラムの充実を図ります。
- ⑥ 東京2020パラリンピック競技大会終了後も、競技スポーツの振興やジュニアを対象とした選手育成、障害者アスリートへの競技力向上の支援に取り組みます。

(3) 適正かつ効果的・効率的な運営

関連法令を遵守すると共に、運営懇談会や利用者ニーズ調査等を踏まえ、求められるサービスの提供と利用者の安心や満足感、職員の意欲や達成感、財政の健全化など、バランスの取れた効果的で効率的な運営を目指します。

ii 令和3年度事業の具体的方針

- (1) 協会及び両スポーツセンターが一体となり、障害のある人が「いつでも どこでも いつまでも」スポーツに親しめる社会の実現を目指して事業展開していきます。

- (2) 指定管理者申請書記載事項を踏まえ、効率的かつ効果的な施設運営に努めるとともに、利用者サービスの一層の向上を進めます。
- (3) 両スポーツセンターの地域支援事業を協会が進める障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に行い、地域における障害者スポーツ振興に効率的に取り組めます。
- (4) 利用者のライフステージにあったサービスの充実に努めます。
- ① 安全に、安心して、快適に、楽しく、効果的にスポーツに親しめるよう、個々の利用者の状況に対応した支援プログラムを提供します。特に、日常的な個人利用者の利便性の向上を図るため、主に初心者・初級者を対象に、障害の種類や状況に配慮したサポートやアドバイスを充実させ、継続的なスポーツ活動につなげていきます。
 - ② 新たにスポーツを始める方に効果的なプログラムを提供するために、相談からスポーツへの導入、入門教室を一体的に実施しその効果を評価していきます。また、医療・福祉機関などとの連携について更に充実していきます。
 - ③ 個々の障害特性に対応した支援プログラムにより、効果的・効率的で継続的なスポーツ活動を支援するとともに、日常生活動作の向上に役立つプログラムを実施します。
 - ④ 子どものころからスポーツを身近に感じてもらい、継続したスポーツ活動ができるよう、障害児を対象としたプログラムを充実させていきます。
 - ⑤ 重度障害者がスポーツを楽しみ、継続したスポーツ活動が行えるようなプログラムを関係機関・団体等と連携して実施します。
 - ⑥ 日頃の練習の成果を発表できるよう大会や記録会を開催します。
- (5) 地域住民の方々も参加できる事業を提供することで、スポーツセンターを知っていただくと共に障害者スポーツを広く都民に広めていくことにより共生社会の実現に繋げていきます。また、障害のある人の社会参加の促進、ソーシャルワーク的な視点を含め、多様な利用者ニーズに対応できるように支援サービスの工夫に取り組んでいきます。
- (6) 障害者スポーツに関する情報を幅広く発信し、障害者スポーツの普及・発展に寄与します。また、協会と一体となり、「障害者スポーツ専門ポータルサイト(TOKYO 障スポ・ナビ)」や広報誌等により広く都民に情報提供を行い、障害者スポーツの理解啓発を促進します。また、館内においては、デジタルサイネージを活用するなどして効果的・効率的な情報提供を実施していきます。
- (7) 身近な地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える障がい者スポーツ指導員やボランティアの養成講習会などを実施し、人材の育成から具体的な活動に結び付ける取り組みを推進します。また、多種多様なスポーツ人材の方々との連携・協働に取り組んでいきます。
- (8) 東京 2020 パラリンピック競技大会後の競技スポーツ振興を見据え、競技力向上や選手発掘に繋がる事業を実施するとともに、協会事業や競技団体と連携調整を図り、競技選手の育成強化や競技スポーツアスリートへの支援に積極的に取り組めます。
- (9) 職員の専門的な知識と技術の向上を支援するとともに、よりきめ細かな実態に即した研修を行

い、今後の障害者スポーツの振興・発展を更に強く推進するための支援体制の強化を図ります。

(10) 大規模災害などの不測の事態に備えて、日頃から行政や関係機関、団体などとの連携を一層密にし、利用者の安全・安心の確保に万全を期します。また、両スポーツセンターは、一時滞在施設としての機能を有しており、災害時には迅速に対応します。

(11) 新型コロナウイルス感染症に対しては、東京都との協議のもと感染予防に特化した運用に基づき、安全確保を徹底しながら、スポーツセンター利用者の障害特性や利用目的及びライフステージに応じたスポーツ支援を実施し、安全、安心、快適に利用して頂き、障害者スポーツ振興の中核施設として、より一層充実した施設運営に努めます。

3 令和3年度東京都障害者スポーツセンター事業報告総括

東京都障害者スポーツセンターの管理運営においては、コロナ感染症の影響による臨時休館もありましたが、利用施設の制限、予約制や時間制限など3密を避ける感染予防対策を講じて利用者を受け入れるなど、利用者支援サービスに努めました。

また、オンライン教室や動画配信等による事業の実施に努めました。

(1) 安心・安全な施設運営への取組

感染予防対策を種々講じながら、施設利用者を受け入れるなど安心・安全を第一とした施設運営に努めました。

(2) 利用者支援サービスへの取組

センターに来館しなくても運動ができる事業として、オンライン教室や動画配信などのプログラムを実施し、支援サービスの提供に努めました。

また、新規登録者を中心に助言等相談事業を実施し、継続的なスポーツ活動につながるよう支援しました。

(3) 地域振興への取組

地域で活動できる人材を育成するため、スポーツボランティア講習会やフォローアップ講習会等を実施し、地域振興に努めました。

また、障害のある方が身近な地域でスポーツに親しむことができる環境を醸成するため関係団体等からの「障害者スポーツ相談」の問い合わせに対して、リモート等で対応するなど連携を図りました。

令和3年度 東京都多摩障害者スポーツセンター事業報告

※ **新** のマークがついているものは、令和3年度からの新規事業になります。

※ **指** のマークがついているものは、指導者を指す方を受入れます。（公財）日本パラスポーツ協会等の資格保有者が対象となります。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

※ **ボ** のマークがついているものは、ボランティアを受入れます。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

※見え消し線がある事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業です。

健康スポーツ相談

《決算額》令和3年度:690千円 令和2年度:55千円 増減額:635千円

主に新規登録者を対象に、医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、コロナ禍で外出機会の減少も考慮し、ご自宅で出来るプログラムやオンラインを活用した栄養相談も対応可能です。

スポーツ医事相談

相談項目	対 象	実 施 日	時 間	回数 (件数)	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	毎月4回	午前又は午後	16回 (19件)	27名
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	毎月1～2回	午前又は午後	10回 (17件)	23名
管理栄養士による 栄養相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	毎月1回	午前又は午後	2回 (4件)	5名

主に新規登録者を対象にスポーツスタッフが様々な運動の実施について助言を行い、スポーツ活動を支援しました。

運動相談

事 業 名	対 象	実 施 日	時 間	回数 (件数)	延人数
新 アシストサービス (はじめてのスポーツ 施設体験)	障害児者 介護者	要相談	要相談	-	-
センタースタッフに よる運動相談	障害児者 介護者	月6～8回 要相談	①13:10～ 14:10 ②14:30～ 15:30	54回 (54件)	94名

スポーツ教室

《決算額》令和3年度:1,573千円 令和2年度:1,964千円 増減額:▲391千円

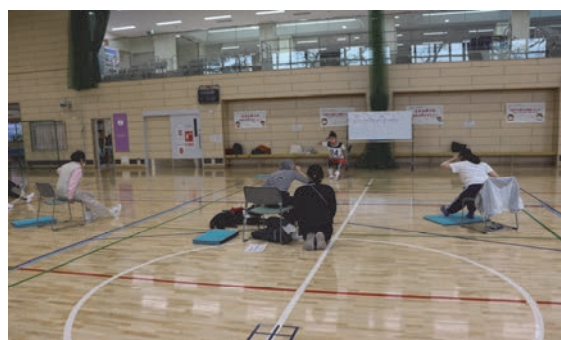
初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を実施しました。また、感染予防を図りながら、一部形式を変えてオンラインや公式Youtubeチャンネルからの動画配信等により実施しました。

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として、一部、オンラインも活用して実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ポ	レクリエーション・スポーツ	障害児者 介護者	インドアペタンク 火曜日 3回 1/18 ・ 2/1 ・ 3/8 ユニカール 金曜日 3回 1/28 ・ 2/18 ・ 3/18	13:30～ 15:00	1	6
	【オンライン】 ヨガの時間	障害児者 介護者	木曜日 6回 4/15 ・ 5/13 ・ 6/17 7/15 ・ 8/19 ・ 9/16	13:30～ 14:30	6	36
ヨガの時間	木曜日 6回 10/21 ・ 11/18 ・ 12/16 1/13 ・ 2/17 ・ 3/24		5		31	
指 ポ	TAMA アクア	障害児者 介護者 ※15歳以上	6回 10/14(木) ・ 26(火) 11/11(木) ・ 30(火) 12/9(木) ・ 21(火)	10:00～ 10:45	6	31
	ラジオ体操	障害児者 介護者	通常開館日	①9:25 ②13:25 ③17:25	1764	842



ヨガの時間①



ヨガの時間 ②

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に、一部は、オンライン教室や公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信しました。

入門教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	はじめよう！ トランポリン教室	障害児者	日曜日 全4回 10/31 11/14・21 12/12	9:30～ 11:00	4	53
指	水泳入門 ～めざせ！25m～	障害児者 介護者	日曜日 全6回 10/10・24 11/14・28 12/19・26	13:30～ 15:00	6	47
			月曜日 全6回 1/17 ・ 31 2/14 ・ 28 3/14 ・28		2	6
新	【オンライン】 お手軽・簡単 エクササイズ	障害児者 介護者	金曜日 6回 4/9・5/7・6/11 7/9・8/13・9/10	13:30～ 14:30	6	33
	お手軽・簡単 エクササイズ		金曜日 6回 10/8 ・11/12・12/10 1/14 ・ 2/11 ・ 3/11		3	14
指	卓球教室 ～つづけよう！ラリー～	障害児者 介護者	金曜日 全4回 10/1 ・15・22・29	13:30～ 15:30	3	19
			土曜日 全4回 12/4・11・18・25		4	28
新	【動画配信】 STT教室 ～入門編～	—	【配信日】 2回 6/19(土)・26(土)	—	2	3月31日 現在の 視聴回数 1439
	変形性関節症の 運動教室	変形性関節症 者 介護者	月曜日 全3回 2/7 ・ 14 ・ 21	10:00～ 11:00	-	-
	脳血管障害者の 運動教室	脳血管障害者 介護者	木曜日 全3回 3/3 ・ 10 ・ 17	10:00～ 11:00	-	-



はじめよう！トランポリン教室



お手軽・簡単エクササイズ

測定評価

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
体力測定	障害者	土曜日 3回 11/20 ・ 1/15 ・ 3/26	①13:30～ 14:20 ②14:30～ 15:20	3	33

アウトドア教室

屋外に出て、季節の自然を感じながらウォーキングを楽しんで頂きました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
TAMAウォークラリー	障害児者 介護者	4回 5/21(金) ・ 6/12(土) 10/2(土) ・ 11/3(水・祝)	13:00～ 16:00	1	22

新
指
ボ

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援をしました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
STT教室 ～ステップアップ編～	視覚障害児者 介護者	2回 10/11(月) ・ 11/6(土)	①13:30～ 14:20 ②14:30～ 15:20	2	7
卓球教室 ～ステップアップ編～	障害者児者 介護者	木曜日 4回 1/20 ・ 27 ・ 2/3 ・ 10	17:30～ 19:30	-	-

新
指
ボ
新
指



TAMAウォークラリー



STT教室

アスリートサポート教室

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡	水泳選手育成教室	身体障害児者	土曜日 6回 10/23 ・ 11/20 ・ 12/11 1/8 ・ 2/19 ・ 3/12	17:30～ 19:30	4	23

ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、様々なスポーツを体験しながら体を動かす楽しさを知っていただくことを目的に実施しています。またYouTubeチャンネルにて親子で楽しめる内容も配信しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指	GOGOジュニア運動	小中学生の 知的障害児 介護者	3回 10/17(日) ・ 12/26(日) 2/23(水・祝)	13:30～ 15:00	2	18
新	【動画配信】 GOGO親子で運動タイム	-	【配信日】 土曜日 4回 7/10 ・ 24 8/14 ・ 28	-	4	3月31日 現在の 視聴回数 1253
指	チャレンジ! ジュニアスポーツ	小中学生の 身体障害児 介護者	全3回 10/3(日) ・ 11/23(火・祝) 12/19(日)	13:30～ 15:00	2	7



水泳選手育成教室



【動画配信】GOGO親子で運動タイム

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施を予定しています。一部は、オンライン教室や公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信しました。

地域交流教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	【動画配信】 作ってチャレンジ！ レクタイム ～自宅編～	-	【配信日】 3回 5/5(水・祝)・7/23(金・祝) 9/23(木・祝)	-	3	3月31日 現在の 視聴回数 684
新 指 ボ	作ってチャレンジ！ レクタイム	障害児者 介護者 地域住民	土曜日 3回 2/12 ・ 26 ・ 3/12	13:30～ 15:30	-	-
	【オンライン】 レッツ☆HIP HOP	障害者福祉施 設 作業所 等	月曜日 12回 4/19・5/24・6/21・7/19 8/16・9/13・10/18・11/15 12/20・1/24・2/21・3/7	13:30～ 14:30	12	494
ボ	レッツ☆HIP HOP	障害児者 介護者 地域住民	日曜日 3回 1/16・ 2/13 ・ 3/13		1	17
ボ	レッツ☆車いすバスケ	障害児者 介護者 地域住民	日曜日 4回 1/9・ 30 2/27 ・ 3/21 (月・祝)	9:30～ 11:30	1	15
ボ	みんなで交流☆ グラウンド・ゴルフ	障害児者 介護者 地域住民	3/5(土)	13:30～ 15:30	-	-
ボ	みんなで交流☆ サッカー	障害児者 介護者 地域住民	3/21(月・祝)	14:00～ 17:00	-	-
ボ	みんなで交流☆ 卓球	障害児者 介護者 地域住民	2/20(日)	13:30～ 15:30	-	-
ボ	みんなで交流☆ バドミントン	障害児者 介護者 地域住民	3/6(日)	13:30～ 15:30	-	-
ボ	みんなで交流☆ ポッチャ	障害児者 介護者 地域住民	1/10(月・祝)	13:30～ 15:30	1	13
新 ボ	みんなで交流☆ テニス	障害児者 介護者 地域住民	3/19(土)	13:30～ 15:30	-	-



レッツ☆HIP HOP①



レッツ☆HIP HOP②

重度障害者対象教室

水の特性を生かして全身のリラクセスを目的に、安全に楽しく介護者とともに活用を行いました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ	のびのび プールのひろば	肢体不自由児者 介護者	3回 10/30(土) ・ 11/27(土) 3/27(日)	13:30～ 15:30	3	28

介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、公式Youtubeチャンネルにて、ご自宅でも手軽にできる体操の動画配信や紙面配布を実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
	【動画配信】 TAMA介護予防運動	—	【配信日】 火曜日 6回 5/11 ・ 25 ・ 6/8 ・ 22 7/6 ・ 20	—	6	3月31日 現在の 視聴回数 1264
指 ボ	TAMA介護予防運動	障害者 65歳以上 介護者	火曜日 5回 1/25 ・ 2/8 ・ 22 ・ 3/15 ・ 29	10:00～ 11:00	1	4



のびのびプールのひろば①



のびのびプールのひろば②



TAMA介護予防運動①



TAMA介護予防運動②

大会

《決算額》令和3年度:586千円 令和2年度:200千円 増減額:386千円

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、今年度は感染対策を講じながら下記の大会を実施しました。

大会名	対象	場所	実施日	延人数
第35回 サウンドテーブルテニス大会	視覚障害児者	集会室	11月13日(土)	-
第35回 卓球大会	障害児者	体育館	11月7日(日)	-
第38回 水泳記録会	障害児者	プール	12月5日(日)	119
第17回 ボッチャ大会	障害児者	体育館	2月6日(日)	-



水泳記録会①



水泳記録会②



水泳記録会③



水泳記録会④

地域交流事業

《決算額》令和3年度:272千円 令和2年度:0円 増減額:272千円

行事

どなたでも様々なスポーツプログラムを体験、学ぶことができるTAMAスポーツ祭りは、感染症拡大防止の影響により、全てのプログラムをオンラインで実施しました。また、公式YouTubeチャンネルでは、祭りの様子が分かる動画を配信しました。

事業名	対象	場所	実施日	延人数
TAMAスポーツ祭り	障害児者 介護者 地域住民	体育館ほか	3月20日（日）	32

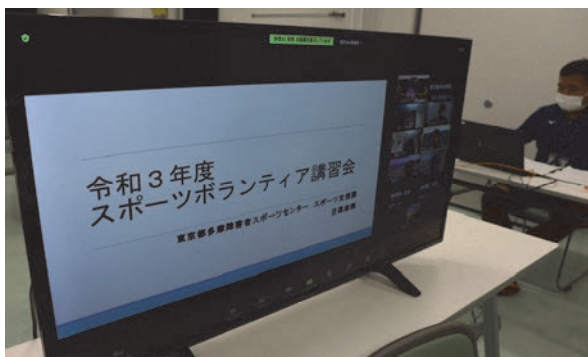


講習会

《決算額》令和3年度:199千円 令和2年度:0円 増減額:199千円

人材育成・理解啓発 感染症拡大防止の影響により、一部、オンラインで実施をしました。

事業名	対象	場所	実施日・時間	受講者数
スポーツボランティア講習会	障害者スポーツ活動に興味のある方	集会室 体育館他	第1回 10月23日(土) 第2回 11月9日(火)	8
			※両日オンラインで実施	7
フォローアップ講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ指導員 ・協会登録スポーツボランティア ・施設・団体職員他 	集会室 体育館他	第1回 12月25日(土) 第2回 2月19日(土)	8
			※第2回はオンラインで実施	10
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	東京都内在住・在勤・在学で資格取得を希望される方	集会室 体育館他	10月4日(月)・5日(火) 7日(木)・12日(火) 14日(木) ※全日程オンラインで実施	22



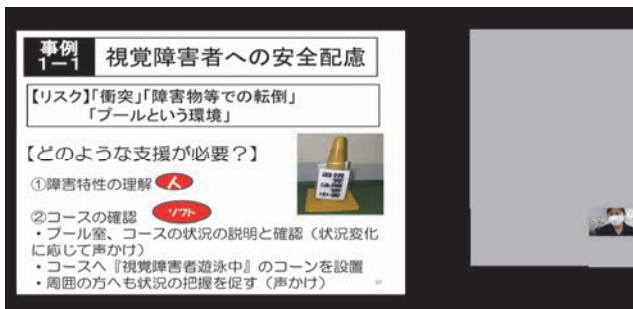
スポーツボランティア講習会①



スポーツボランティア講習会②



初級障がい者スポーツ指導員養成講習会①



初級障がい者スポーツ指導員養成講習会②

地域振興事業

≪決算額≫令和3年度:0円 令和2年度:0円 増減額:0円

センター利用の制限のある中ですが、障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みを支援しました。

「障害者スポーツ」相談事業

事業・施設名	実施日	開催地域	参加者数
第44回くにたち さくらフェスティバル	4/3(土)、4(日) (オンライン)	国立市 (さくらフェスティバル実行委員会)	動画配信提供
LINKくにたち2021 国立市(国立市まちの振興課他)	5/5(水)	国立駅前大学通り	-
2021みたかスポーツフェスティバル 三鷹市(スポーツ振興課、みたかスポーツフェスティバル実行委員会)	2/20(日)	SUBARU 総合スポーツセンター	159 (全体636)
第41回福祉まつり (あったか府中ささえあいまつり) 府中市、社会福祉法人 府中市社会福祉協議会	6/6(日) (オンライン)	オンライン	動画配信提供
稲城市青年学級「ともだちクラブ」 稲城市、稲城市中央公民館	6/20(日)	城山文化センター	-
東京都公立学校中堅教諭等 資質向上研修 I「課題別選択研修」	7月15(木)、16(金)、19 (月)、20日(火)	多摩障害者スポーツセンター	-
オンライン教室事前打ち合わせ 中央区、中央区立福祉センター	7/19(月) (オンライン)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	1
オンライン教室事前打ち合わせ 北区 社会福祉法人さざんかの会りんりん	7/19(月) (オンライン)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	1
社会福祉法人六三四	9/9(木)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	2
国立市立第三小学校5年生	10/15(金) (オンライン)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	88
徳島県障害者スポーツ協会 (オンライン活用事業に関する事例紹介)	11/27(土) (オンライン)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	2
障害者スポーツ体験会 東大和市(Rond・スポーツクリーン 工房共同事業体)	11/27(土)	東大和市 Rond みんなの体育館	192
令和3年度調布市 障害者スポーツ体験会	11/28(日)	武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ	195
マルシェいなぎ講演会 稲城市	1/22(土)	稲城市総合体育館	-
国分寺市スポーツ振興課	11/16(火)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	3
スペシャルオリンピックス日本・東京	11/22(月) (オンライン)	多摩障害者スポーツセンター (リモート)	-

センター見学会

事業・施設名	実施日	開催地域	参加者数
日野市障害者訪問学級	4/23(金)	多摩障害者スポーツセンター	2
国分寺市スポーツ振興課	11/16(火)	多摩障害者スポーツセンター	3
一般社団法人瑞徳パラスポーツエイド	1/8(土)	多摩障害者スポーツセンター	10

公共スポーツ施設利用促進事業 実績なし

障害者福祉センター等スポーツ活動支援事業 実績なし

医療連携

事業・施設名	実施日	開催地域	参加者数
アウトリーチ事業	実施せず	—	—
医療福祉教育連携講座	3/12(土)	多摩障害者スポーツセンター	4

令和3年度 東京都障害者総合スポーツセンター事業報告

新のマークがついているものは、令和3年度からの新規事業になります。

拡のマークがついているものは、令和3年度内容等を拡充した事業になります。

指のマークがついているものは、指導者を目指す方を受入れます。(公財)日本パラスポーツ協会等の資格保有者が対象となります。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

ボのマークがついているものは、ボランティアを受入れます。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

※見え消し線がある事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業です。

健康スポーツ相談

<決算額> 令和3年度:833千円 令和2年度:271千円 増減額:562千円

オンラインでの実施等、感染予防を徹底しながら医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

スポーツ医事相談 医師や理学療法士、管理栄養士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。

相談項目	対象	実施日	時間	回数(件数)	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	毎月3回	①13:30～ 14:00 ②14:00～ 14:30 ③14:30～ 15:00	11	11
理学療法士による スポーツ相談	障害児者 介護者	奇数月の第2土曜日	①10:00～ 10:30 ②10:30～ 11:00 ③11:00～ 11:30 ④11:30～ 12:00	9	22
		偶数月の第3木曜日 ※8/19除く	①13:30～ 14:00 ②14:00～ 14:30 ③14:30～ 15:00 ④15:00～ 15:30		
管理栄養士による スポーツ栄養相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	第2木曜日	①10:00～ 10:30 ②10:30～ 11:00 ③11:00～ 11:30	5	5

運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
アシストサービス (はじめての スポーツ施設体験)	障害児者	要相談	要相談	—	—
センタースタッフ による運動相談	障害児者 介護者	【4-6月】 第1・3週土曜日 第2・4週月曜日 ※5/15を除く 【7-9月】 第1・3週日曜日 第2・4週火曜日 ※8/10 8/24 9/5を除く 【10-12月】 第1・3週土曜日 第2・4週木曜日 【1-3月】 第1・3週日曜日 第2・4週金曜日 ※1/2 3/20を除く	①13:10～ 14:10 ②14:30～ 15:30	22	28



運動相談



運動相談

スポーツ教室

<決算額>令和3年度:1,908千円 令和2年度:2,003千円 増減額:▲95千円

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を実施しました。また、感染予防の観点からなかなか来館できない方々のため、オンラインでの実施や公式Youtubeチャンネルからの動画配信等も実施しました。

スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ	チャレンジスポーツ 【共催:センタークラブ】 月曜クラブ	障害児者	グラウンド・ゴルフ 10/11(月)	13:30～ 15:30	1	2
指 ボ	チャレンジスポーツ 【共催:センタークラブ】 BGクラブ	障害児者	ターゲットバードゴルフ 11/19(金)	13:30～ 15:30	1	2
指 ボ	チャレンジスポーツ 【共催:センタークラブ】 ソフトラクロスインドア 同好会	障害児者	ソフトラクロス 3/7(月)ー	13:30～ 15:30	—	—
	にこにこ水中運動	障害児者 ※介護者	10月からの毎週月曜日 ※11/29 1/3は除く ※2月4回と3月2回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	9:30～ 10:15	18	105

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
	ラジオ体操	障害児者 介護者	通常開館日	9:25～ 13:25～ 17:25～	2,928	2,942
新	リラックスタイム ～オンライン～	障害児者 介護者	前期 火曜日 全6回 4/13 5/18 6/15 7/13 8/17 9/14	14:00～ 15:00	6	14
			後期 火曜日 全6回 10/19 11/16 12/14 1/18 2/15 3/15	19:00～ 20:00	6	24
新	スポーツオリエン テーション教室 ～ラケットスポーツ 編～	障害児者 介護者	火曜日 12回 4/13 5/11 6/8 7/6 8/17 9/7 10/12 11/9 12/14 1/4 2/8 3/8	① 9:30～10:20 ②10:40～11:30	8	7
新	スポーツオリエン テーション教室 ～屋外スポーツ編～	障害児者 介護者	土曜日 12回 4/24 5/8 6/26 7/24 8/28 9/25 10/23 11/20 12/25 1/15 2/26 3/26 ※12/25は雨天のため中止	① 9:30～10:20 ②10:40～11:30	8	7

入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に実施しました。一部の教室は、公式 Youtubeチャンネルにてレッスン動画と併用で実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ	はじめよう！ 卓球入門	障害児者 介護者	火曜日 全4回 2/1 2/8 2/15 2/22	13:30～ 15:00	—	—
指 ボ	はじめよう！ テニス入門	障害児者 (立位者) 介護者	土曜日 全4回 5/1 5/8 6/5 6/12	13:30～ 15:30	—	—
指 ボ	はじめよう！ バドミントン入門	障害児者 介護者	金曜日 全4回 10/1 10/8 10/15 10/29	17:30～ 19:30	2	14
指 ボ	はじめよう！ ブラインドスポーツ 入門	視覚障害児者 介護者	金曜日 全4回 12/17 12/24 1/7 1/14	17:30～ 19:00	4	3
	はじめよう！ アーチェリー入門	身体障害者 (中学生以上)	木曜日 全5回 11/25 12/2 12/9 12/16 12/23	17:30～ 19:00	5	23
指 ボ	はじめよう！ 車いすテニス入門	肢体不自由児者 介護者	木曜日 全6回 9/30 10/7 10/14 10/21 10/28 11/18	17:30～ 19:00	4	18

指 ボ	はじめよう！ 水泳入門	障害児者 介護者	日曜日 全4回 2/27 3/6 3/13 3/27	13:30～ 15:00	1	9
指	はじめよう！ ウォーキング& ランニング入門	障害児者 (立位者)	土曜日 全4回 7/3 7/10 7/17 8/14	17:30～ 19:30	4	5
指 ボ	はじめよう！ ティンボール入門	障害児者	日曜日 全3回 1/30 2/6 2/13	13:30～ 15:30	—	—



はじめよう！バドミントン入門



はじめよう！水泳入門

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援を実施予定でしたが、一部、残念ながら実施出来なかった教室もありました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指	めざせ！ 「水泳大会」	はばたき水泳大会 出場希望者	9/19 (日)	9:30～ 11:30	—	—
指	めざせ！ 「陸上大会」	はばたき陸上大会 出場希望者	10/2 (土)	13:30～ 15:30	—	—
指	めざせ！ 「テニス大会」	はばたきテニス 大会 出場希望者	11/13 (土)	13:30～ 15:30	1	5
指	めざせ！ 「バドミントン 大会」	はばたきバドミン トン大会 出場希望者	1/8 (土)	9:30～ 11:30	1	5
	アーチェリー認定 タイム	身体障害者 (認定証所持者 及び アーチェリー経験 者)	8回 4/24 (土) 6/19 (土) 7/17 (土) 9/18 (土) 10/9 (土) 12/11 (土) 1/7 (金) 2/11 (金)	13:30～ 15:00	6	3
			9回 5/8 (土) 6/6 (日) 7/6 (火) 8/16 (月) 9/26 (日) 10/26 (火) 11/30 (火) 1/25 (火) 2/27 (日)	17:30～ 19:00	5	2

アウトドア

今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡 指 ボ	ノルディック・ウォーキング	障害児者 ※介護者	3回 4/25 (日) — 9/7 (火) — 11/9 (火) ※11/9は雨天のため中止	13:30～15:30	—	—

アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、自分のコンディショニング技術の習得を目的に実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指	水泳選手育成教室	障害児者	土曜日 全5回 11/6 12/11 1/8 2/5 3/5	17:30～ 19:30	3	41
	スポーツ栄養学 ～オンライン～	◆障害児者 介護者または指導者	日曜日 全2回 1/16 3/5 (土) ※講師に都合により計画から日程を変更して実施	10:00～ 11:30	2	4
	障がい者 スポーツトレーナー によるサポート (個人向け)	◆障害児者 介護者または指導者	木曜日 4回 7/8 9/9 11/11 3/10	①17:30～ 18:30 ②18:30～ 19:30	3	4

ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的にPTやOTの方と一緒に実施しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ	ジュニア 車いすスポーツ教室	身体障害者 介護者	日曜日 全6回 6/13 7/11 9/12 10/10 11/14 12/12	9:30～ 11:30	4	31
指 ボ	ジュニア わくわくスポーツ教室	知的障害児 介護者 ①4歳以上 小学3年生以下 ②小学4年生以上 中学生以下	日曜日 全5回 7/18 8/15 9/19 11/21 12/19 ※8/15は雨天中止	①13:30～ 14:20 ②14:30～ 15:20	3	49



ジュニア車いすスポーツ教室



ジュニアわくわくスポーツ教室

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。オンライン教室や公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信をしたことで、遠方の方々にもご参加頂いています。

地域交流教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	東京わくわく体操 ～動画配信～	障害児者 介護者 地域住民	毎月1回 全12回 4/29 5/27 6/24 7/22 8/19 9/23 10/28 12/23 11/15 1/27 2/17 3/24 ※計画を変更し、4/29 5/27 6/24 7/22 8/19 9/23 10/28 12/24 1/31 2/28 3/25に配信	—	11	5,099 (視聴数)
拡	みんなで 盆パラピクス ～オンライン～	福祉施設 作業所等	金曜日 全3回 ①4/23 5/28 6/25 ②7/16 8/27 9/17 ③10/22 11/26 12/24 ④1/28 2/25 3/25	13:30～ 14:30	12	390
ポ	みんなで交流☆ フライングディスク	障害児者 介護者 地域住民	11/6 (土)	13:30～ 15:30	1	13
新	みんなで交流☆ サッカー	障害児者 介護者 地域住民	11/20 (土)	13:30～ 15:30	1	8
新	みんなで交流☆ トラック ～走ろう！歩こう！～	障害児者 介護者 地域住民 ※レーザー除く	12/5 (日)	13:30～ 15:30	1	13
ポ	みんなで交流☆ バドミントン 【共催:センタークラブ】 王子かぼちゃクラブ	障害児者 介護者 地域住民	12/25 (土)	13:30～ 15:30	1	16
ポ	みんなで交流☆ テニス 【共催:センタークラブ】 王子グリーンテニスクラブ	障害児者 介護者 地域住民	2/5 (土)	13:30～ 15:30	—	—
ポ	みんなで交流☆卓球 【共催:センタークラブ】 レインボー スペシャルオリンピックス 十条卓球	障害児者 介護者 地域住民	2/12 (土)	13:30～ 15:30	—	—
ポ	みんなで交流☆ ポッチャ 【共催:センタークラブ】 王子ホールドスターズ	障害児者 介護者 地域住民	3/19 (土)	13:30～ 15:30	—	—
指	ブラインドサッカー 体験会	障害児者 介護者 地域住民	3/13 (日)	13:30～ 15:30	—	—



みんなで交流☆バドミントン



みんなで交流☆フライングディスク

重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新 重度障害者のための プールひろば	身体障害児者 (四肢麻痺・片側麻痺) 介護者	日曜日 2回 10/10 11/7	14:00～ 15:00	2	11
親子で楽しむ 重度ジュニア体操	身体障害児 (3歳以上小学生以下) (四肢麻痺・体幹障害) 介護者	日曜日 各2回 ①11/28 1/23 ②12/26 2/20	13:30～ 15:30	2	11



重度障害者のためのプールひろば



親子で楽しむ重度ジュニア体操

介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れやすい運動を実施しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
指 ボ 日常生活における 基礎筋力トレーニング	身体障害者	火曜日 全5回 10/12 11/16 12/21 1/18 3/8	13:30～ 14:30	4	8
自分を知ろう！ からだ測定	障害者	火曜日 全3回 10/5 12/14 3/4	13:30～ 15:30	1	3

大 会

＜決算額＞令和3年度:780千円 令和2年度:47千円 増減額:733千円

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記の大会を予定していましたが、一部の大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら実施出来ませんでした。

事業名	対象者	実施日	場 所	延人数
第28回はばたき グラウンド・ゴルフ大会 ～ミニコンペ式～	障害児者	日曜日 3回 5/2 9/12 1/16	運動場	31
第20回はばたき ターゲットバードゴルフ大会 ～ミニコンペ式～	障害児者	日曜日 3回 7/4 11/14 3/6 ※7/4は荒天の為中止	運動場	18
第35回はばたき水泳大会 共催：東京都障害者水泳連盟	障害児者	10/3 (日)	プール	—
第34回はばたき陸上大会	障害児者	10/17 (日)	運動場	—
第35回はばたきテニス大会 (ダブルス)	障害児者	11/27 (土)	庭球場	52
第32回はばたきバドミントン大会	障害児者	1/22 (土)	体育館	—
新 第1回わくわく運動会 ～初めての陸上大会～	障害児 保護者	12/4 (土)	体育館 ※計画を変更して開催	35
拡 第34回はばたきアーチェリー大会	障害者 (中学生以上)	【予選】土曜日 4回 12/18 1/15 2/26 3/12 【決勝戦】 3/20 (日)	洋弓場	27

地域交流事業

<決算額>令和3年度:597千円 令和2年度:0千円 増減額:597千円

「知る」、「観る」、「触れる」をテーマとして、障害のある人、障害のない人が、ともに障害のあるアスリートとの交流や障害者スポーツを体験するイベントを通して障害者スポーツへの理解・関心を深めることを目的として開催をしました。

新

事業名	対象者	実施日	場所	延人数
新春！スポーツ祭	障害児者 介護者 地域住民	1/9（日）	全館	92

講習会

<決算額>令和3年度:271千円 令和2年度:0千円 増減額:271千円

人材育成・理解啓発

これからの支援活動に繋がる内容を、オンラインも活用し、実施しました。

事業名	対象者	実施日	場所	参加者数
スポーツボランティア講習会 入門編	障害者スポーツに 興味がある方	11/28（日）	研修室	10
スポーツボランティア講習会 体験編		12/5（日）	多目的室	9
スポーツボランティア講習会 実践編		金曜日 12/17 12/24	体育館	1
フォローアップ講習会 知識編① 共催：東京都障害者スポーツ指導者協議会	障がい者スポーツ 指導員 協会登録スポーツ ボランティア 施設・団体職員	1/23（日）	研修室 (オンライン開催)	31
フォローアップ講習会 知識編② 共催：東京都障害者スポーツ指導者協議会		3/4（金）	研修室 (オンライン開催)	7
初級障がい者スポーツ指導員 養成講習会	東京都在住・ 在勤・在学の 資格取得希望者	2/6（日） 2/12（土） 2/13（日） 2/19（土） 2/20（日）	研修室 (オンライン開催)	31

安全講習会

大会参加者に向けて、安全に競技に取り組むためのルール確認等を行いました。

事業名	対象者	実施日	場所	参加者数
アーチェリー安全講習会	はばたきアーチェ リー大会参加者	土曜日 4回 12/18 1/15 2/26 3/12	洋弓場 研修室	6

地域振興事業

<決算額>令和3年度:55千円 令和2年度:0千円 増減額:55千円

制限のある中ですが、障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みをリモート開催等で実施しました。

「障害者スポーツ」相談事業

施設名	実施日	開催地域	参加者数
ベースボールマガジン社	4/5 (月)	障害者総合 スポーツセンター	1
板橋区 福祉部障がいサービス課 福祉係	8/5 (木)	板橋区立 上板橋体育館	—
東京都教職員研修センター 研修部授業力向上課	9/6、9/7、9/9、9/10	障害者総合 スポーツセンター	—
日本障がい者スポーツ指導者協議会 障がい者スポーツトレーナー部会	5/20 (木)	障害者総合 スポーツセンター	1
株式会社 ゼンコー	6/11 (金)	障害者総合 スポーツセンター	3
NPO法人スマイリーサン	7/1 (木)	障害者総合 スポーツセンター	5
日本障がい者スポーツ指導者協議会 関東ブロック監事会	7/4 (日)	障害者総合 スポーツセンター	18
中央区立福祉センター オンライン教室事前打ち合わせ	7/6 (火)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	1
日本スポーツ施設協会	7/14 (水)	日本スポーツ施設協会	18
NPO法人スマイリーサン	7/22 (木)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	4
法政大学 現代福祉学部	7/29 (木)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	3
株式会社 ゼンコー	8/20 (金)	障害者総合 スポーツセンター	3
海城中学校	9/2 (木)	障害者総合 スポーツセンター (メール)	1
NPO法人スマイリーサン	9/9 (木)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	3

施設名	実施日	開催地域	参加者数
NPO法人スマイリーサン	9/25 (土)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	12
日本スポーツ施設協会	10/20 (水)	(株)ゼンコー 研修室	11
練馬区 地域文化部 スポーツ振興課	10/28 (木)	障害者総合 スポーツセンター (メール)	1
スペシャルオリンピックス日本・東京	10/29 (金)	東京都障害者スポーツ協会 会議室 (リモート)	1
江東区深川北スポーツセンター	11/19 (金)	障害者総合 スポーツセンター (メール)	1
帝人ファーマ	11/26 (金)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	1
日本障がい者スポーツ指導者協議会 関東ブロック監事会	11/28 (日)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	15
東京保健医療専門職大学	12/7 (火)	東京保健医療専門職大学	5
NPO法人スマイリーサン	12/27 (月)	障害者総合 スポーツセンター	2
日本テニス事業協会	1/27 (木)	障害者総合 スポーツセンター	1
こくみん共催 coop	2/8 (火)	障害者総合 スポーツセンター	4
神奈川県ライトセンター	2/10 (木)	障害者総合 スポーツセンター	1
Google	3/18 (金)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	4
墨田区	3/24 (木)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	15

障害者福祉センター等 スポーツ活動支援事業

施設名	実施日	開催地域	参加者数
板橋区 福祉部障がいサービス課 福祉係	5/10、6/14、7/12、9/13、 10/11	板橋区	—
荒川区立心身障害者福祉センター (荒川たんぼぼセンター)	7/26 (月)	荒川区	15
NPO法人スマイリーサン	10/9 (土)	北区	12
NPO法人スマイリーサン	1/8 (土)	北区	12



地域振興

センター見学会

施設名	実施日	開催地域	参加者数
筑波大学付属視覚特別支援学校	延期	障害者総合 スポーツセンター	—
筑波大学付属桐ヶ丘特別支援学校	6/1 (火)	障害者総合 スポーツセンター	2
江戸川区役所 (パシフィックコンサルタンツ株式会社)	6/22 (火)	障害者総合 スポーツセンター (リモート)	6
初台リハビリテーション病院	7/11 (日)	障害者総合 スポーツセンター	1
スポーツ庁 地域振興係	11/12 (金)	障害者総合 スポーツセンター	5
スポーツ庁 健康スポーツ課	11/15 (月)	障害者総合 スポーツセンター	6
豊島区 学習・スポーツ課	12/10 (金)	障害者総合 スポーツセンター	6
Google	3/29 (火)	障害者総合 スポーツセンター	4

公共スポーツ施設利用促進事業 実績なし

医療連携

事業名	対象者	実施日	場所	参加者数
アウトリーチ事業	医療従事者等の関係者 通院・入院患者等の障害当事者とその家族	—	—	—
医療・福祉・教育連携講座	医療・福祉・教育分野関係者	1/28 (金)	研修室 (オンライン開催)	7

東京都障害者スポーツクラブ振興事業

<決算額>令和3年度:1,920千円 令和2年度:2,037千円 増減額:▲117千円

振興事業

障害のある方がスポーツを通じて、体力づくり及び仲間づくりを自主的に行うことにより、社会参加を推進し健康で生きがいのある生活を営めるよう、障害者スポーツ団体の活動を助成し、障害者福祉の増進を図ることを目的とし、実施しました。

事業名	対象	団体数
東京都障害者スポーツクラブ振興事業	東京都における障害者スポーツクラブ振興活動を主たる事業としている団体	申請団体数：37 精算団体数：31(6団体辞退)

5 令和3年度東京都障害者スポーツセンター利用状況

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの令和3年度の年間延べ利用者数は、30,437人となっており、令和2年度と比べると15,884人の増加になっております。前年に比べると、多摩障害者スポーツセンターにおいては、6,172人増加しており、障害者総合スポーツセンターにおいては、9,712人増加となっております。

次に、両スポーツセンターの利用登録者数をみると268人増加しており、69,877人となりました。しかし、センターの利用登録者は、東京都における障害者手帳所持者総数の711,188人に対して約10%にとどまっています。

令和3年度の東京都障害者スポーツセンターは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言の発出もあり施設閉鎖や利用を制限しての開館となりました。また、開館にあたり午前・午後・夜間の各時間帯に完全入替制での利用、各施設の利用上限人数を設定しての運営とし、文化施設は、集会室、研修室の事前予約制での運営とし、宿泊室の利用は毎週火曜日に2部屋のみ事前予約・抽選制での運営となりました。

1 東京都における障害者手帳所持者数（令和3年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳						障害者 総数
	視覚障害	聴覚 言語障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	
18歳未満	2,076	5,053	14,341	2,232	14,116	141,000	
18歳以上	37,195	50,956	217,539	142,761	83,919		
合計	39,271	56,009	231,880	144,993	98,035	141,000	711,188

2 令和3年度・障害別利用状況（延人数 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計	介護者 ボランティア	合 計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神			
総合SC	766	1,568	347	7,004	320	1,694	56	1,104	12,859	4,207	17,066
多摩SC	721	839	193	4,851	262	2,657	70	908	10,501	2,870	13,371
合 計	1,487	2,407	540	11,855	582	4,351	126	2,012	23,360	7,077	30,437
構成比	4.9	7.9	1.8	38.9	1.9	14.3	0.4	6.6	75.0	23.3	98.3

3 利用登録状況（令和3年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神	
総合SC	2,410	4,729	5,415	14,156	890	10,357	1,105	1,977	41,039
多摩SC	1,455	2,232	2,630	10,474	747	8,478	1,255	1,567	28,838
合 計	3,865	6,961	8,045	24,630	1,637	18,835	2,360	3,544	69,877
構成比	5.5	10.0	11.5	35.2	2.3	27.0	3.4	5.1	100.0

（注）表の障害内訳の「自己」は、障害者手帳の交付を受けるに値する程度の障害を有しているが手帳は持っていない者で主治医の診断書等により利用証の発行を行った者

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター利用状況

1 令和3年度利用状況

令和3年度年間延べ利用人数 : 13,371人

開館日数 : 264日

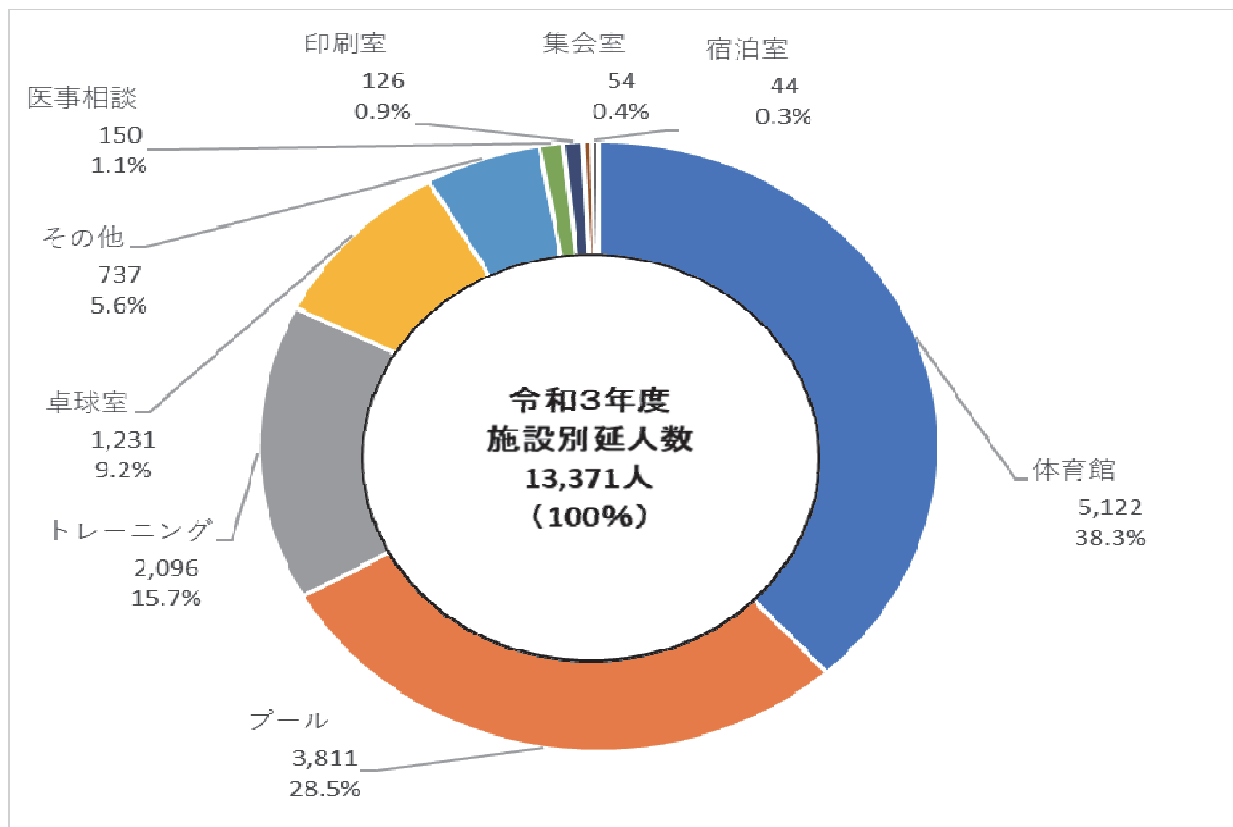
1日平均利用人数 : 51人

※昭和59年度～令和3年度までの延べ利用人数 合計 4,916,597人

※新型コロナウイルス感染症の感染の影響により、緊急事態宣言の発出もあり、令和3年4月25日から令和3年5月19日まで施設を閉鎖しています。

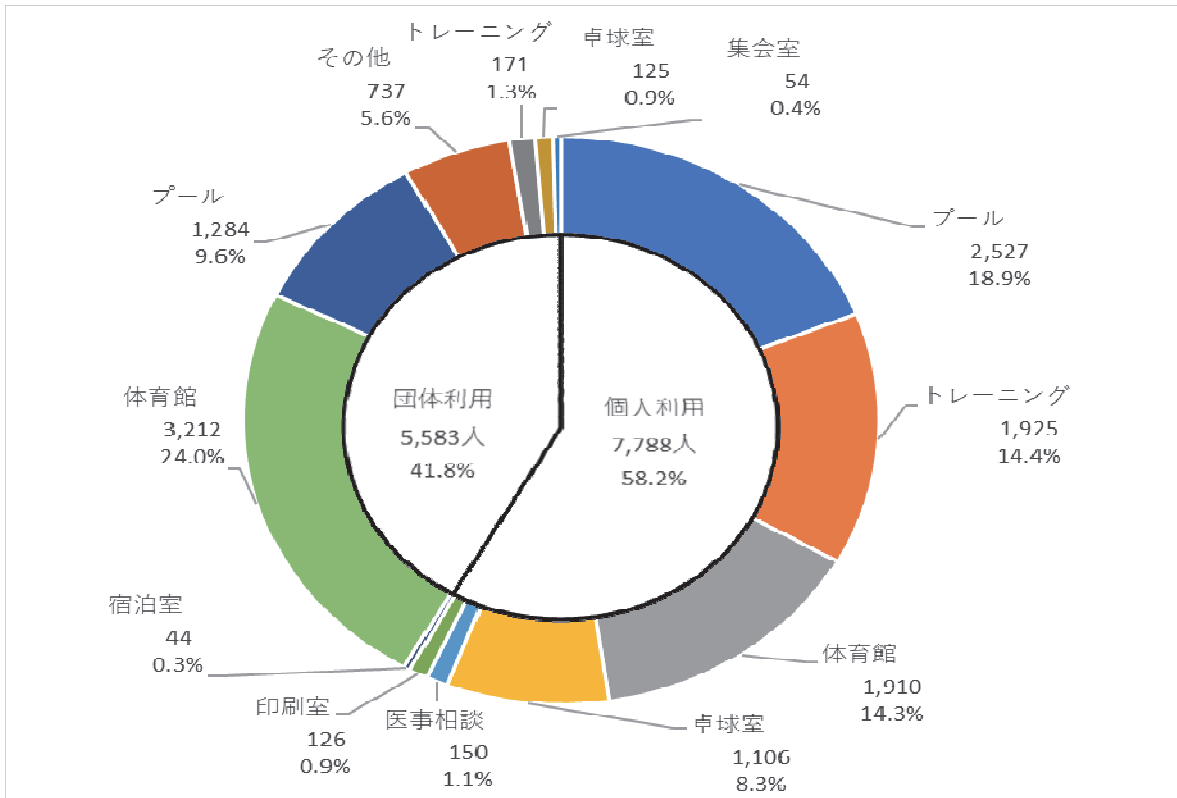
※新型コロナウイルス感染症への対策に伴い、段階的に施設の開放を行った。
スポーツ施設・文化施設とも、午前・午後・夜間の各時間帯、開放施設を制限しての開館で、完全入替制での利用。密を防ぐために各施設の利用上限人数を設定しての運営。
宿泊室の利用については、休館日前日に、2部屋のみ事前予約・抽選制で運営。

2 施設別利用状況



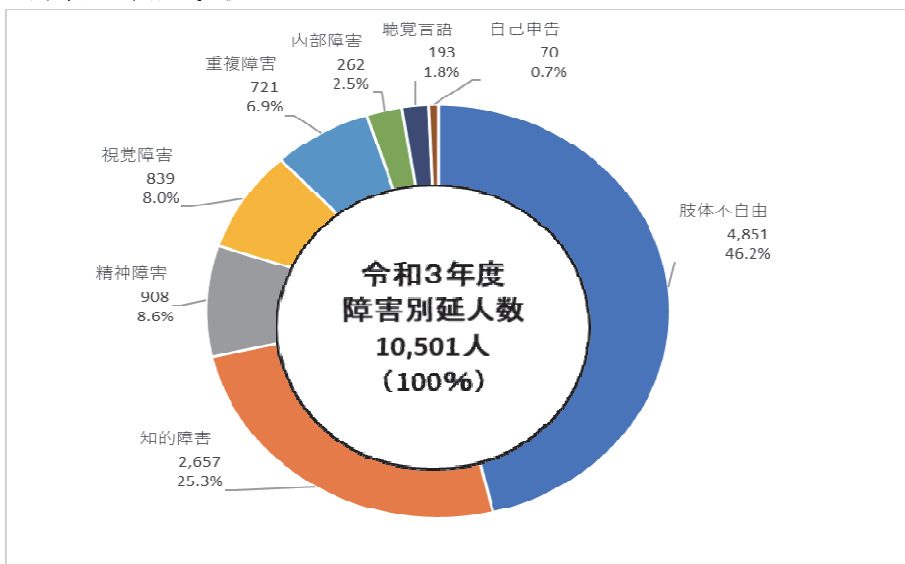
施設別利用状況では、1位は、「体育館」5,122人(38.3%)となっています。以下「プール」3,811人(28.5%)、「トレーニング室」2,096人(15.7%)の順となっています。各施設とも利用人数が大幅に増加しています。各施設の利用定員数の拡大が増加した要因の1つとして考えられます。

3 施設別個人・団体利用状況



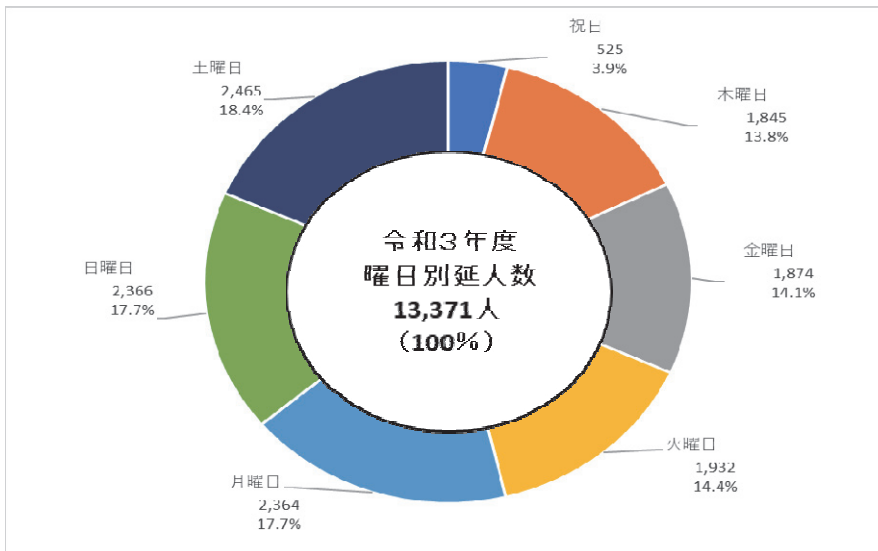
施設別個人・団体利用状況は、個人利用が全体の約58%、団体利用が約42%となっています。昨年度に比べ団体利用の割合が増加し、個人利用の割合が減少しています。これは、新型コロナウイルス感染症の対策に伴い、利用を制限している中でも、徐々に団体利用が増えてきていることが要因の一つと考えられます。各施設、利用が制限された中でも個人利用は「プール」・「トレーニング」、団体利用は「体育館」の利用が最も多くなっております。

4 障害別利用状況



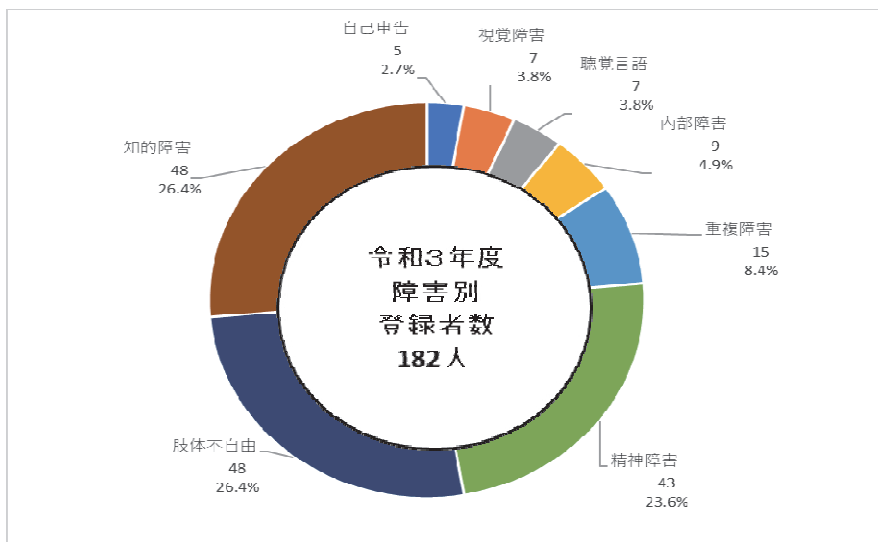
障害別利用状況では、1位が「肢体不自由」の4,851人(46.2%)で全体の約5割、次いで「知的障害」が2,657人(25.3%)、「精神障害」908人(8.6%)の順となっており、以下、「視覚障害」、「重複障害」、「内部障害」、「聴覚言語」、「自己申告」、(介助者2,870人)の順となっています。今年度は前年度と比べ、利用が緩和された影響もあり、全体的に利用人数が増加しています。

5 曜日別利用状況



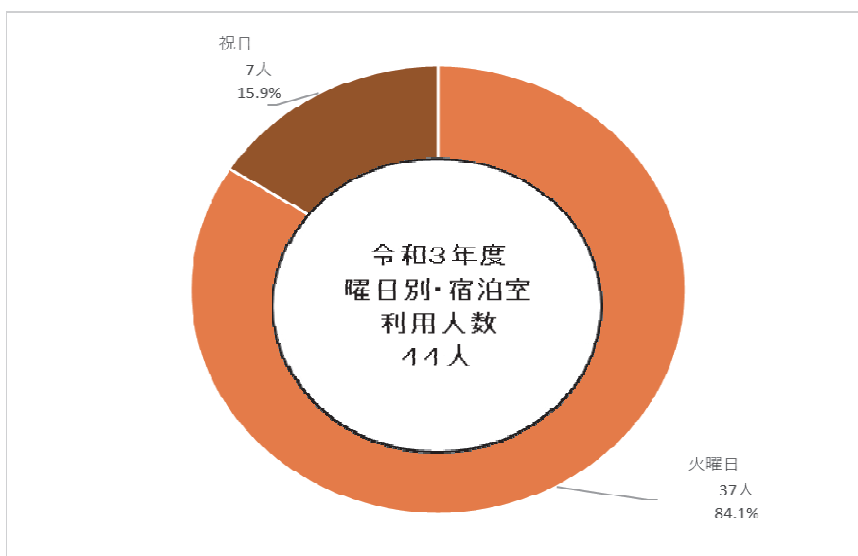
曜日別利用状況は、「土曜日」の利用が最も多く2,465人(18.4%)、次いで「日曜日」2,366人(17.7%)、「月曜日」2,364人(17.7%)の順となっております。しかし、曜日ごとの大きな差はありません。これは、利用上限人数を設定して運営したことにより

6 利用証交付状況



今年度の利用証交付状況は182人で、昨年度と比較すると2倍の登録者数となっておりますが、例年と比べて24分の1程度となっております。多い順では、「肢体不自由」48人(26.4%)、「知的障害」48人(26.4%)、「精神障害」43人(23.6%)となっております。

7 宿泊室利用状況



宿泊室の利用状況は、「火曜日」が37人(84.1%)、「祝日」が7人(15.9%)となっております。これは、新型コロナウイルス感染症対策により、年度当初から、火曜日(休館日の前日)1部屋のみを開放、11月16日より、2部屋の開放という対策を行ったこ

(2) 東京都障害者総合スポーツセンター利用状況

1 令和3年度利用状況

令和3年度年間延べ利用人数：17,066人の方々がセンターを利用されました。

開館日数：278日

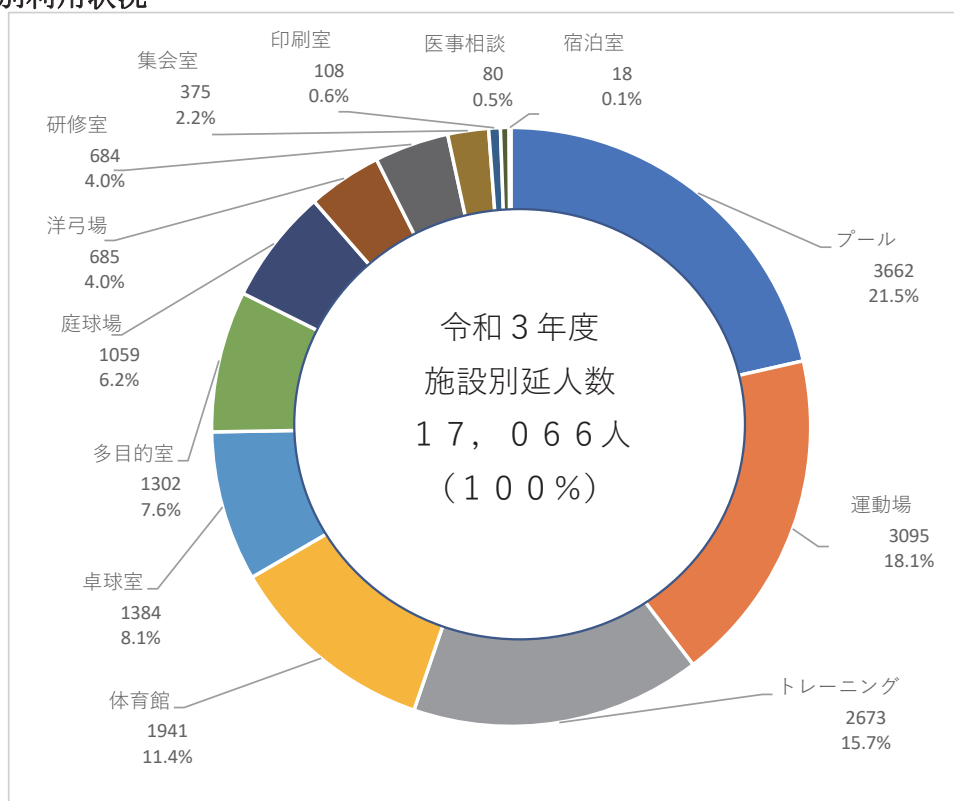
1日平均利用人数：61.4人

※昭和61年度～令和3年度までの延べ利用人数 合計 5,817,878人

※新型コロナウイルス感染症の感染の影響により、緊急事態宣言の発出等もあり、令和3年4月25日から令和3年5月19日まで施設を閉鎖しています。

※新型コロナウイルス感染症への対策に伴い、段階的に施設の開放を行った。体育施設・文化施設とも、午前・午後・夜間の各時間帯、開放施設を制限しての開館で、完全入替制での利用。密を防ぐために各施設の利用上限人数を設定しての運営
宿泊室の利用については、休館日前日に、2部屋のみ事前予約・抽選制で運営

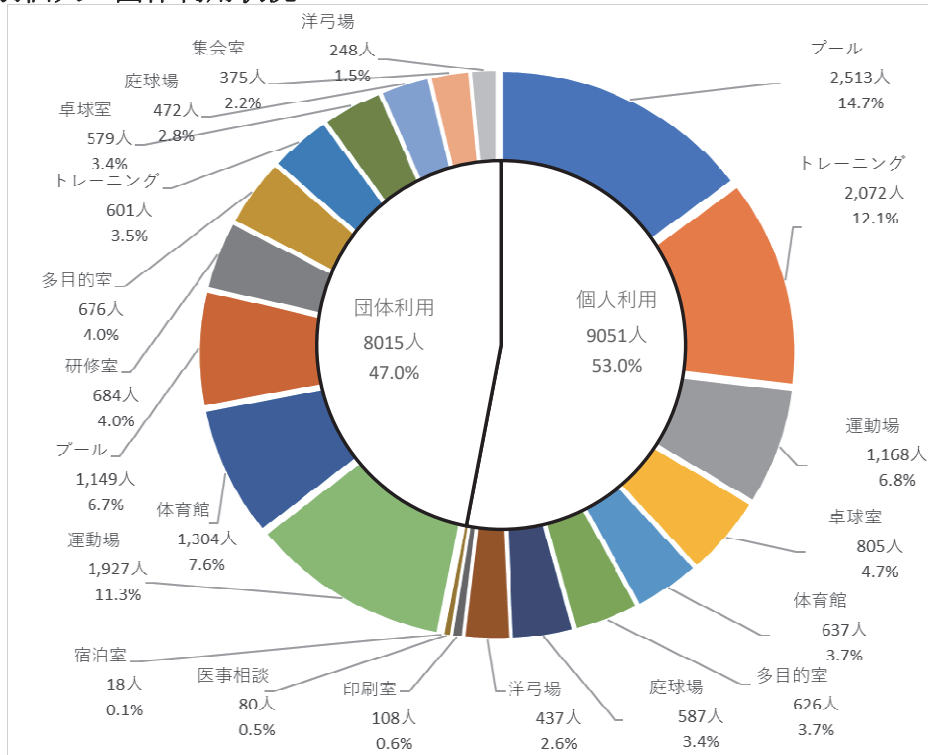
2 施設別利用状況



施設別利用状況では、1位が「プール」3,662人(21.5%)、2位「運動場」3,095人(18.1%)、3位「トレーニング室」2,673人(15.7%)、4位「体育館」1,941人(11.4%)以下、主な順位として5位「卓球室」1,384人、6位「多目的室」1,302人、7位「庭球場」1,059人、8位「洋弓場」685人となっており、各施設とも利用人数が大幅に増加しています。

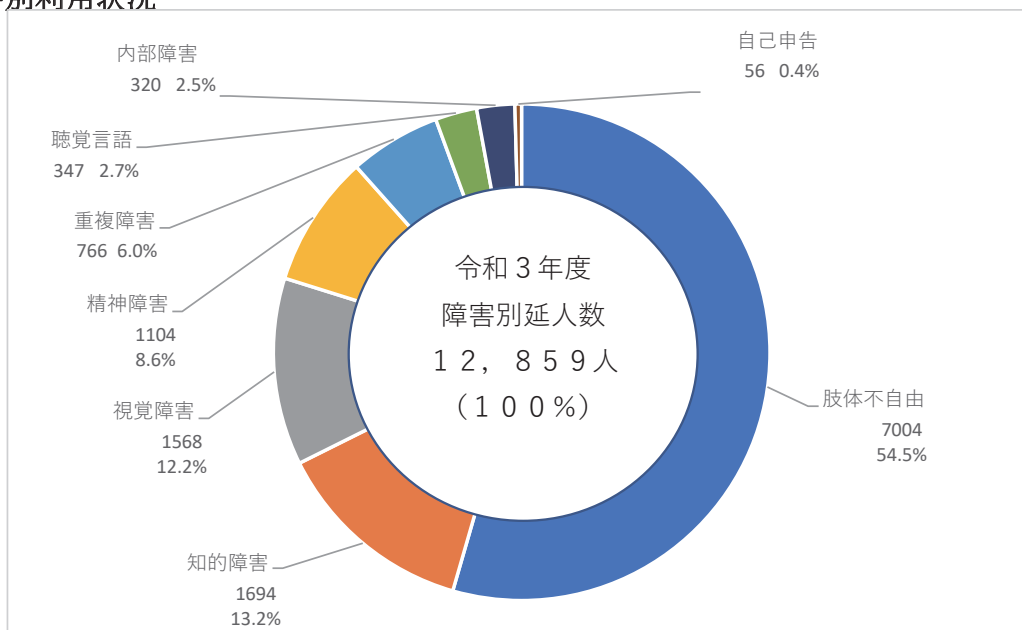
また、昨年と違い各施設に利用者が分散してきていることが分かります。これは、感染状況を見ながら各施設の定員数を段階的に増加したことが要因の1つと考えられます。

3 施設別個人・団体利用状況



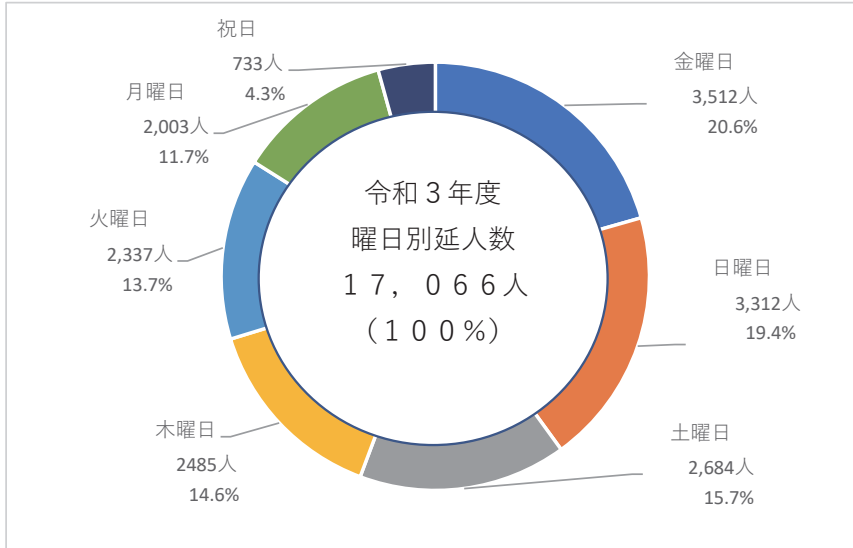
個人・団体利用状況では、個人利用が約53%、団体利用が約47%となっています。昨年度に比べ団体利用の割合が増加し、個人利用の割合が減少しています。これは新型コロナウイルス感染症の対策に伴い、利用を制限している中でも、徐々に団体利用が増えてきていることが要因の一つと考えられます。各施設、利用が制限された中でも個人利用は「プール」・「トレーニング」、団体利用では「運動場」の利用が多くなっています。

4 障害別利用状況



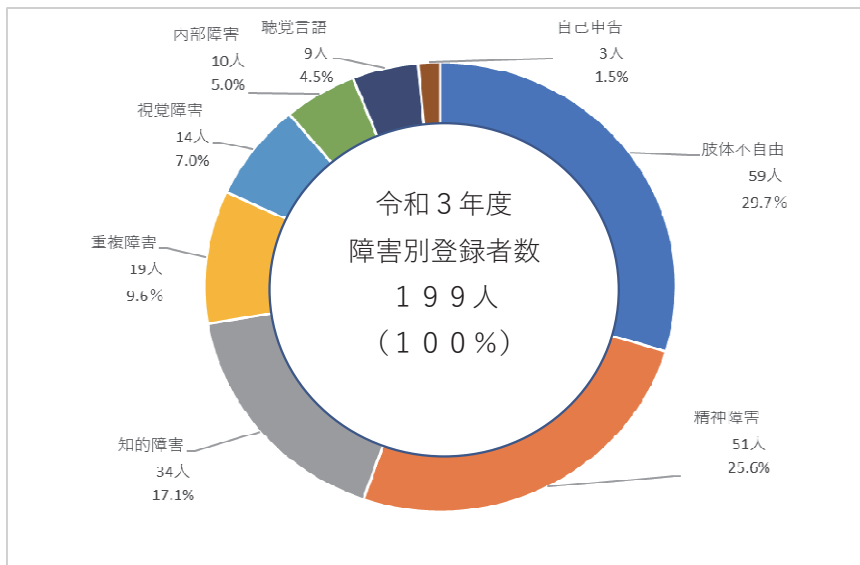
障害別利用状況では、1位が「肢体不自由」7,004人(54.5%)、2位は「知的障害」1,694人(13.2%)、3位「視覚障害」1,568人(12.2%)、4位「精神障害」1,104人(8.6%)、以下の順位は5位「重複障害」、6位「聴覚言語障害」、7位「内部障害」、8位「自己申告」、(介助者4,207人)となっています。今年度は例年と比べ知的障害の利用率が低いことがわかります。知的障害はプールなどの団体利用が多く、新型コロナウイルス感染症の影響で、作業所の団体申し込みが少なく、また、介助者がいない中での個人利用が難しいことが要因の一つと考えられます。一方、視覚障害の利用率は例年に比べ高くなっています。これは、サウンドテーブルテニスの利用が原因の一つと考えられます。

5 曜日別利用状況



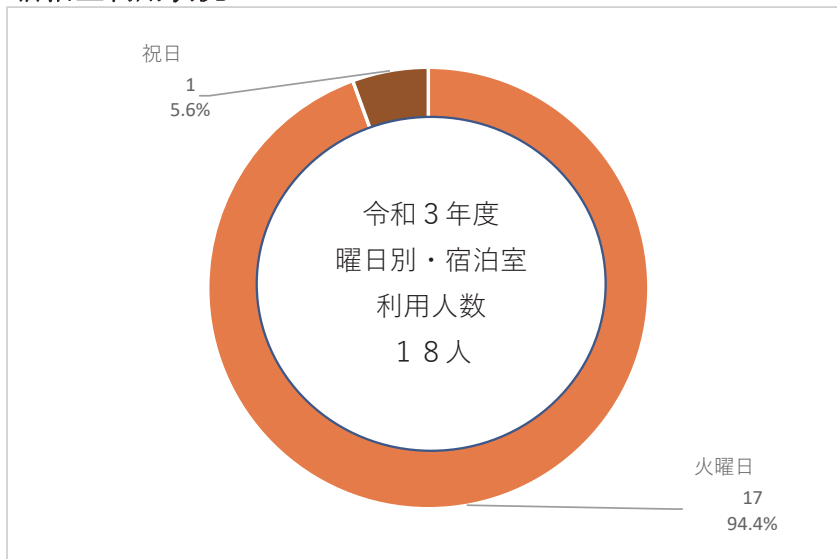
曜日別利用状況は、1位「金曜日」3,512人(20.6%)、2位「日曜日」3,312人(19.4%)、3位「土曜日」2,684人(15.7%)の順となっています。金・土・日の週末の利用の割合が若干多くなっております。

6 利用証交付状況



今年度の利用証交付状況は、199名で、昨年度と比較すると2.5倍の登録者数となっておりますが、例年と比べて4分の1程度となっております。主な順位は、1位が「肢体不自由」、以下「精神障害」・「知的障害」の順で、近年同様「精神障害」の登録が増えております。

7 宿泊室利用状況

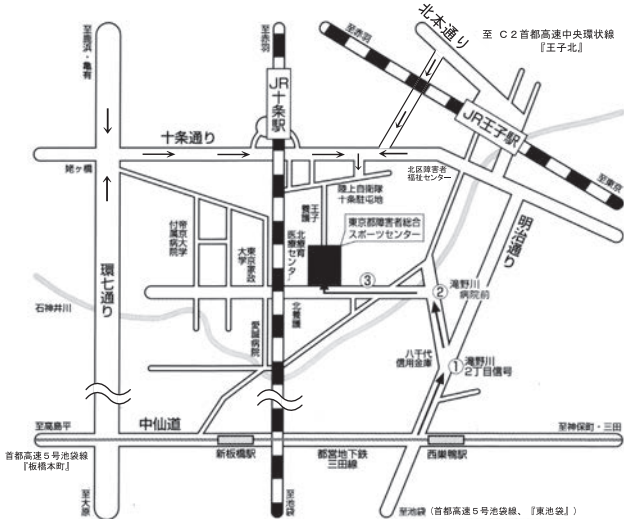


宿泊の利用状況は、「火曜日」が17人、「祝日」が1人となっております。これは新型コロナウイルス感染症対策により、年度当初から火曜日(休館日の前日)1部屋のみを開放、11月16日より2部屋の開放という対策を行ったためです。

◆施設案内◆

■ 東京都障害者総合スポーツセンター

所在地：〒114-0033 東京都北区十条台1丁目2番2号
 TEL.03-3907-5631 FAX.03-3907-5613
 URL:https://tsad-portal.com



〈車でお越しになる場合〉

●明治通りよりお越しの方

首都高速5号池袋線「東池袋」を出て、明治通りを王子方面に進み、滝野川2丁目信号①、滝野川病院前②を左折し、滝野川4丁目交差点③を直進し200mの右側です。

●環状7号線よりお越しの方

首都高速5号池袋線「板橋本町」を出て、環状7号線に入ります。一つ目の陸橋(「姥ヶ橋交差点(立体交差)」)の側道から十条通り(十条駅方面)に入り、踏切を越えます。「自衛隊十条駐屯地前」の信号を右折、すぐ突き当りを右折し、一つ目の曲り角を左折し、直進した突き当りです。

●C2中央環状線「王子北」よりお越しの方

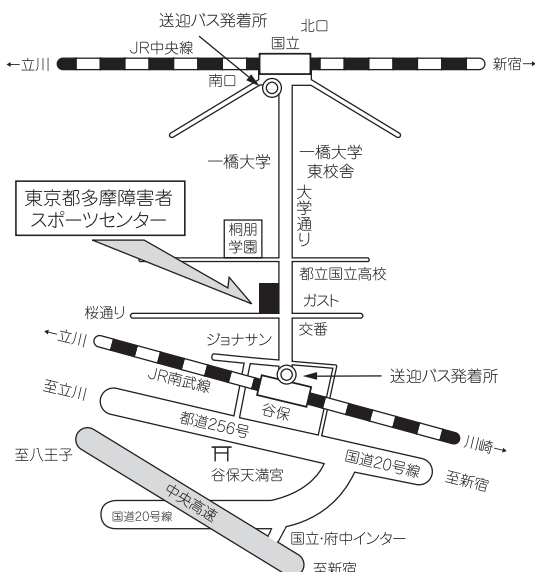
「王子北」出口を出て、十条駅方面へ。上り坂突き当りの信号を右折し、十条通りへ。「自衛隊十条駐屯地前」の信号を左折。すぐ突き当りを右折し、一つ目の曲り角を左折し、直進した突き当りです。

〈電車でお越しになる場合〉

JR埼京線「十条駅」南口(徒歩約10分)より当センターまで点字ブロックが敷設されています。JR王子駅とJR池袋駅(西巣鴨駅経由)より無料送迎バスを運行しています。

■ 東京都多摩障害者スポーツセンター

所在地：〒186-0003 東京都国立市富士見台2丁目1番1号
 TEL.042-573-3811 FAX.042-574-8579
 URL:https://tsad-portal.com



〈車でお越しになる場合〉

●立川・八王子方面からお越しの方

都道256号線「谷保天満宮前」の信号を左折、JRの踏切を渡り、突き当たり T字路を右折し、すぐの信号を左折、2つ目の信号のすぐ先が駐車場の入り口です。

●新宿方面からお越しの方

都道256号線「谷保天満宮前」の信号を右折、JRの踏切を渡り、突き当たり T字路を右折し、すぐの信号を左折、2つ目の信号のすぐ先が駐車場の入り口です。

〈電車でお越しになる場合〉

JR中央線「国立駅」南口より、大学通りを直進約20分。また、JR南武線「谷保駅」北口より同じく大学通りを直進約10分。両駅より無料送迎バスを運行しています。

〔 令和3年度事業の報告 〕

発行日：令和4年8月1日

発行者：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 12階

TEL 03-5206-5586

FAX 03-5206-5587

URL <https://tsad-portal.com/>

